

古賀東中学校体育館等大規模改造工事

図面リスト

(機械設備工事)

図面番号	図 面 名 称	図面番号	図 面 名 称	図面番号	図 面 名 称
M-000	機械設備 図面リスト	MA-001	空調和設備 機器表	MP-001	給排水衛生設備 機器表・器具表
M-001	機械設備 特記仕様書 (1)	MA-002	空調和設備 1階平面図 (改修後)	MP-002	給排水衛生設備 配置図 (改修後)
M-002	機械設備 特記仕様書 (2)	MA-003	空調和設備 2階平面図 (改修後)	MP-003	給排水衛生設備 1階平面図 (給水・給湯・ガス・消火) (改修後)
M-003	機械設備 特記仕様書 (3)	MA-004	空調和設備 1階平面図 (改修前)	MP-004	給排水衛生設備 1階平面図 (排水) (改修後)
M-004	機械設備 1階平面図 (改修後)	MA-005	空調和設備 展開図 (改修後)	MP-005	給排水衛生設備 平面詳細図 (改修後)
M-005	機械設備 2階平面図 (改修後)	MA-006	空調和設備 機器防球格子参考図	MP-006	給排水衛生設備 配置図 (改修前)
M-006	機械設備 1階平面図 (改修前)	MA-007	計装設備 1階平面図 (改修後)	MP-007	給排水衛生設備 1階平面図 (給水・給湯・ガス・消火) (改修前)
M-007	機械設備 2階平面図 (改修前)	MA-008	計装設備 2階平面図 (改修後)	MP-008	給排水衛生設備 1階平面図 (排水) (改修前)
		MA-009	計装設備 電気配線システム図 (1台用) (参考図)	MP-009	給排水衛生設備 平面詳細図 (1) (改修前)
		MA-010	計装設備 電気配線システム図 (2台用) (参考図)	MP-010	給排水衛生設備 平面詳細図 (2) (改修前)

古賀東中学校体育館等大規模改造工事設計図

令和7年2月

機械設備工事特記仕様書

I. 工事概要

1 工事場所※建築工事特記仕様書による

2 敷地面積※建築工事特記仕様書による

3 建物概要※建築工事特記仕様書による

	建	物	名	新築	改修	解体	構造	階数	延床面積(㎡)	消防法令別表第一	備考
①			古賀東中学校	*	○	*	RC造	3	8,536.91	7項	
②				*	*	*					
③				*	*	*					
④				*	*	*					
⑤				*	*	*					
⑥				*	*	*					
⑦				*	*	*					
⑧				*	*	*					
/			屋外								

4 工事科目○印を付いたものを適用し、各一式とする。

建築物名称	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	屋外
工事科目									
○空気調和設備	○	*	*	*	*	*	*	*	○
○換気設備	○	*	*	*	*	*	*	*	*
・排煙設備	*	*	*	*	*	*	*	*	*
・自動制御設備	*	*	*	*	*	*	*	*	*
○衛生器具設備	○	*	*	*	*	*	*	*	*
○給水設備	○	*	*	*	*	*	*	*	○
○排水設備	○	*	*	*	*	*	*	*	*
○給湯設備	○	*	*	*	*	*	*	*	*
・消火設備	*	*	*	*	*	*	*	*	*
○ガス設備	○	*	*	*	*	*	*	*	○
・給油設備	*	*	*	*	*	*	*	*	*
・さく井設備	*	*	*	*	*	*	*	*	*
・浄化槽設備	*	*	*	*	*	*	*	*	*
・昇降機設備	*	*	*	*	*	*	*	*	*
・機械式駐車設備	*	*	*	*	*	*	*	*	*
・医療ガス設備	*	*	*	*	*	*	*	*	*
・厨房機器設備	*	*	*	*	*	*	*	*	*
・排水処理設備	*	*	*	*	*	*	*	*	*
○撤去工事	○	*	*	*	*	*	*	*	○

5 指定部分・無・有（工期：令和 年 月 日）

6 設備概要（○印の付いたものを適用する）

方式及び種別	設	備	概	要
空調方式	・中央方式 ○個別方式	・単一ダクト方式 ○パッケージ形空気調和機	・全空気方式	
主要熱源機器	・鋼製ボイラー ○空冷ヒートポンプ式空気調和機	・鋸鉄製ボイラー ○ガスエجنジヒートポンプ式空気調和機	・温水発生機（・真空式・無圧式） ・チリングユニット ・吸収冷凍主機 ・空気熱源ヒートポンプユニット ・氷蓄熱ユニット	
換気方式	・第一種換気 ○電気式・電子式・デジタル式	・第二種換気 ○自然換気		
機械排煙	・有り ○電気式・電子式・デジタル式	・無し 適用法規（・建築法・消防法）		
給水方式	○受水増加圧ポンプ方式 ・水道直結増圧方式	○高置タンク方式 ・水道直結直圧方式		
排水方式	建物内の汚水と雑排水（・合流式○分流式） ポンプ排水・あり（・汚物・雑排水・湧水） ○なし 建物外放流先 （1）汚水・直放流水管○浄化槽・敷地内最終処理施設 （2）雑排水・直放流水管○浄化槽・敷地内最終処理施設			
給湯設備	○有り（○局所式・中央式） ○熱源（○電気・都市ガス○液化石油ガス・灯油・A重油）	・無し		
消火設備の種類	○屋内消火栓設備 ・スプリンクラー設備 ・ハロゲン化物消火設備 ・粉末消火設備 ・泡消火設備 ・連結散水方式 ・連結送水管 ・フード用簡易自動消火装置 ・不活性ガス消火設備 ・屋外消火栓設備 ○消火器（建築工事）			
ガスの種類	○都市ガス（種別13A、高位発熱量45.0MJ/m ³ (N)、低位発熱量40.6MJ/m ³ (N)、供給圧力Pa、供給事業者名：） ○液化石油ガス			

7 許容騒音の基準○敷地境界での許容騒音当該地区の基準値は以下とする。騒音規制地域：第二種区域朝：タ：50 dB(A)、昼間：60 dB(A)、夜：50 dB(A)（朝：6～8時、夕：19～23時、昼間：8～19時、夜間：23～6時）

8 改修工事概要

図示による。

II. 工事仕様

1 図面及び特記仕様に記載されていない事項は、下記の国土交通省大臣官庁官庁官路部の仕様書等による。「公共建築工事標準仕様書（機械設備工事編）」（令和4年版）」（以下、「標準仕様書」という）「公共建築設備工事標準図（機械設備工事編）」（令和4年版）」（以下、「標準図」という。）「公共建築改修工事標準仕様書（機械設備工事編）」（令和4年版）」（以下、「改修標準仕様書」という。）「機械設備工事監理指針（令和元年版）」。
ただし、「改修標準仕様書」に記載されていない事項は「標準仕様書」による。）又、下記の事項○印は、社団法人日本建築家協会監修の「建築設備工事共通仕様仕様書」（最新版）による。

- 機器仕様・機材仕様・保温・塗装仕様・電線・ケーブル等の規格

2. 特記仕様の表記（1）項目は、番号に○印の付いたものを適用する。（2）特記事項は、○印の付いたものを適用する。○印の付かない場合は、※印の付いたものを適用する。○印とⓈ印の付いた場合は、共に適用する。（3）改修工事の分類・全館無人改修○執務並行改修

章	項目	特記事項																					
○一般共通事項	○特定建設資材の再資源化等について	○本工事は「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」（平成12年5月31日法律第104号）の対象建設工事であり、分別解体、特定建設資材の再資源化等について適切な処理を行う。ただし、工事契約後にやむを得ない事情により予定した条件により難い場合は監督職員と協議する。分別解体・再資源化等の完了時に、以下の事項を書面にて監督職員に報告する。 <ul style="list-style-type: none">再資源化等が完了した年月日再資源化等をした施設の名称及び住所再資源化等に亙った費用 1）分別解体の方法 <table><thead><tr><th>工程</th><th>作業内容</th><th>分別解体の方法</th></tr></thead><tbody><tr><td>・新築 ・増築 ・修繕 ・模様替</td><td>建築設備工事 ・あり ・なし</td><td>・手作業 ・手作業・機械作業併用</td></tr></tbody></table> 2）特定建設資材廃棄物の種類と再資源化等をすす施設 <table><thead><tr><th>特定建設資材廃棄物の種類</th><th>再資源化等をすす施設の名称</th><th>所在地</th></tr></thead><tbody><tr><td>・コンクリート</td><td></td><td></td></tr><tr><td>・コンクリート及び鉄から成る建設資材</td><td></td><td></td></tr><tr><td>・木材</td><td></td><td></td></tr><tr><td>・アスファルト・コンクリート</td><td></td><td></td></tr></tbody></table> ・本工事は「建設副産物情報交換システム」を活用する。総合施工計画作成時、工事完了時及び登録情報に変更が生じた場合、速やかに当該システムにデータ入力を行う。また、同システムにより工事着手時に再生資源利用計画書及び再生資源利促進進計画書を、工事完了時に同計画書の実施報告書（書式は同一）を作成し、監督職員に提出する。	工程	作業内容	分別解体の方法	・新築 ・増築 ・修繕 ・模様替	建築設備工事 ・あり ・なし	・手作業 ・手作業・機械作業併用	特定建設資材廃棄物の種類	再資源化等をすす施設の名称	所在地	・コンクリート			・コンクリート及び鉄から成る建設資材			・木材			・アスファルト・コンクリート		
	工程	作業内容	分別解体の方法																				
・新築 ・増築 ・修繕 ・模様替	建築設備工事 ・あり ・なし	・手作業 ・手作業・機械作業併用																					
特定建設資材廃棄物の種類	再資源化等をすす施設の名称	所在地																					
・コンクリート																							
・コンクリート及び鉄から成る建設資材																							
・木材																							
・アスファルト・コンクリート																							
○機材等	（1）本工事に使用する機材等は、設計図書に定める品質及び性能を有するもの又は同等以上のものとする。 ただし、同等以上のものとする場合は、あらかじめ監督職員の承諾を受ける。 （2）別表-1に機材等名が記載された製造業者等は次の1）から6）すべての事項を満たすものとし、この証明となる資料又は外部機関（（社）公共建築協会他）が発行する品質及び性能等が評価されたことを示す書面を提出して監督職員の承諾を受ける。ただし、製造業者名等が記載されているものは、証明となる資料等の提出を省略することができる。 1）品質及び性能に関する試験データが整備されていること。 2）生産施設及び品質の管理が適切に行われていること。 3）安定的な供給が可能であること。 4）法令等で定めがある場合は、その許可、認可、認定又は免許を取得していること。 5）製造又は施工の実績があり、その信頼性があること。 6）販売、保守等の営業体制が整えられていること。なお、システムとして機能するものにあっては、システムの構築能力があり、現場での施体制作が整えられていること。 別表-1 <table><thead><tr><th>空気調和設備工事用機材</th><th>給排水衛生設備工事用機材</th></tr></thead><tbody></tbody></table>	空気調和設備工事用機材	給排水衛生設備工事用機材																				
空気調和設備工事用機材	給排水衛生設備工事用機材																						

○空気調和設備	○設計温湿度	<table><tr><th colspan="2" rowspan="2">外 気</th><th colspan="6">屋 内（調 整 目 標）</th></tr><tr><th colspan="2">体 育 館 系 統</th><th colspan="4"></th></tr><tr><th>湿度(DB)</th><th>湿度(RH)</th><th>湿度(DB)</th><th>湿度(RH)</th><th>湿度(DB)</th><th>湿度(RH)</th><th>湿度(DB)</th><th>湿度(RH)</th></tr><tr><td>夏期</td><td>35.2℃</td><td>65.8%</td><td>27.0℃</td><td>50%(厳行)</td><td>℃</td><td>%(厳行)</td><td>℃</td><td>%(厳行)</td></tr><tr><td>冬期</td><td>1.6℃</td><td>58.4%</td><td>20.0℃</td><td>40%(厳行)</td><td>℃</td><td>%(厳行)</td><td>℃</td><td>%(厳行)</td></tr></table>	外 気		屋 内（調 整 目 標）						体 育 館 系 統						湿度(DB)	湿度(RH)	湿度(DB)	湿度(RH)	湿度(DB)	湿度(RH)	湿度(DB)	湿度(RH)	夏期	35.2℃	65.8%	27.0℃	50%(厳行)	℃	%(厳行)	℃	%(厳行)	冬期	1.6℃	58.4%	20.0℃	40%(厳行)	℃	%(厳行)	℃	%(厳行)	・鋼板製壁道	伸縮継手、掃除口及びばいじん量測定口の位置は図示による。 鋼板厚（ ・ 3,2mm ・ 4,5mm）	・ダクト	・ 低圧ダクト（ ・ コーナーボルト工法（長辺の長さが1,500mm以下の部分） ・ アングルフランジ工法）とする。 ・ 高圧1ダクト（適用範囲は図示による。）とする。 ・ ステンレスダクト及び塩化ビニルダクトの仕様は別図による。	・風量測定口	取付け箇所は図示による。	・チャンパー	（1）内貼りを施すチャンパーの表示寸法は外法を示す。 （2）空気調和機に取付けるサブライチャンパー、レタンチャンパー及びダクト系で消音内貼りしたチャンパーには点検口を設け、大きさは図示による。 （3）ガラリに直接取付けるチャンパー及びホッパーは雨水の滞留のないように施工する。	・ダンパー	（1）防塵ダンパー 復帰方式（ ・ 遠隔 ・ ） 定格入力DC24V、0.7A以下とする。 （2）ピストンダンパー 復帰方式（ ・ 遠隔 ・ ）	・制気口	（1）※ アルミ製 ・ （2）※ 標準色 ・ 指定色焼付塗装	・弁類	JIS又はJV（ ・ 5K ・ 10K（図示部分）） 65A以上の冷温水・冷却水用弁装置の仕切弁はバタフライ弁とする。 ・ 鋼管用伸縮管継手の種類は図示による。 ・ ステンレス配管を使用する場合の材質はステンレス製とする。 ・ ファンコイルユニットと冷温水管の接続部（柱・梁）には、ボール弁、FJを取付ける。	・温度計	取付け箇所は図示による。	・圧力計	取付け箇所は図示による。	・瞬間流量計	コック付とし、取り付け箇所は図示による。	・絶縁継手	図示の位置に取付ける。	○保温及び消音内貼り	・ 遮りダクトの保温 範囲は（ ・ ・ ） ・ 外気ダクトの保温 範囲は（ ※ 全て ・ ） ・ 膨張タンクよりボイラ等への補給水管の保温は、標準仕様書第2編3.1.4の膨張管の項による。 ・ 建物内の空気抜き管の保温は、標準仕様書第2編3.1.4の膨張管の項による。 ・ 空気調和機及びファンコイルユニットの排水管の保温は、標準仕様書第2編3.1.5の排水管の項による。 ○ 冷媒管の外装の種別は次にによる 標準仕様書又は改修標準仕様書の当該事項による。ただし、次の部分は本仕様とする。 【屋内】 隠ぺい部 ・ 不要 ○ 要 露出部 ○ 保温化粧ケース（塩化ビニル樹脂製） 【屋外】 ○ ステンレス鋼板 ・ 溶融アルミニウム亜鉛鉄板 ・ 保温化粧ケース （ ・ 樹脂製 ・ 溶融アルミニウム亜鉛鉄板製 ・ ステンレス鋼板製） 保温化粧ケースの下部カバーは ・ 要 ・ 不要 とする。 保温化粧ケースを用いる場合は縦管部にすれ止め固定を施す。
	外 気				屋 内（調 整 目 標）																																																													
体 育 館 系 統																																																																		
湿度(DB)	湿度(RH)	湿度(DB)	湿度(RH)	湿度(DB)	湿度(RH)	湿度(DB)	湿度(RH)																																																											
夏期	35.2℃	65.8%	27.0℃	50%(厳行)	℃	%(厳行)	℃	%(厳行)																																																										
冬期	1.6℃	58.4%	20.0℃	40%(厳行)	℃	%(厳行)	℃	%(厳行)																																																										
○換気設備	○ダクト	○ 低圧ダクト ○ コーナーボルト工法（長辺の長さが1,500mm以下の部分） ・ アングルフランジ工法とする。 ・ 高圧1ダクト（適用範囲は図示による。） ・ 厨房系統の長方形排気ダクトの板厚は、標準仕様書より1ランク厚いものを使用する。	・風量測定口	取付け箇所は図示による。	○ダンパー	空気調和設備の当該項目による。	○制気口	空気調和設備の当該項目による。	・排気ダクトのシール	浴室（シャワー室、脱衣室を含む）系統	○チャンパー	空気調和設備の当該項目による。	○保温	・ 全熱交換ユニット用のダクト（保温の厚さ25mm、給気・送気共） （ ・ 厨房 ・ 湯沸室 ）用の隠ぺい部ダクト（仕様はh・（イ）・Ⅱ）とし、範囲は図示による ・ 外気取り入れ用ダクト保温範囲は（ ※ 全て ・ ）とする。 ○ 排気ダクトの保温範囲は外壁から1mの範囲とする。	○排水設備	○洗面器等の排水管	洗面器に直結する排水管は、器具トラップより1サイズアップとする。 台所流し等の床土部分の配管は、ビニル管（RF-VP）でもよい。 ・ 標準仕様書第2編2.4.8(f)による ・ 図示の箇所に取付ける。	○保温	標準仕様書ロックウール保温材、グラスウール保温材及びポリスチレンフォーム保温材が併記されている箇所は、下記の保温材を使用する。 ※ ポリスチレンフォーム保温材 ・ グラスウール保温材 ・ ロックウール保温材 ・ 要（ ・ 別途工事 ・ 本工事） ・ 不要	○給湯設備	○弁類	JIS又はJV（ ○ 5K ・ 10K（図示部分）） ※ ステンレス鋼鋼管を使用する場合の材質はステンレス鋼製とする。	○保温	湯沸器の給排気筒（二重管）の隠ぺい箇所は保温を行う。なお、保温の種別は標準仕様書第2編表2.3.5のh・（イ）・ⅠXとする。 脚張管・補給水管の保温は冷温水管に準ずる。	・消火設備	・保温	屋外露出配管は標準仕様書第2編3.1.5.e・（ハ）・Ⅳによる保温を行う。 ただし、防凍保温は共通事項による。	・建物導入部配管	標準図（建築物導入部の変位吸収配管要領） ・（a） ・（b） ・（c）による。																																					

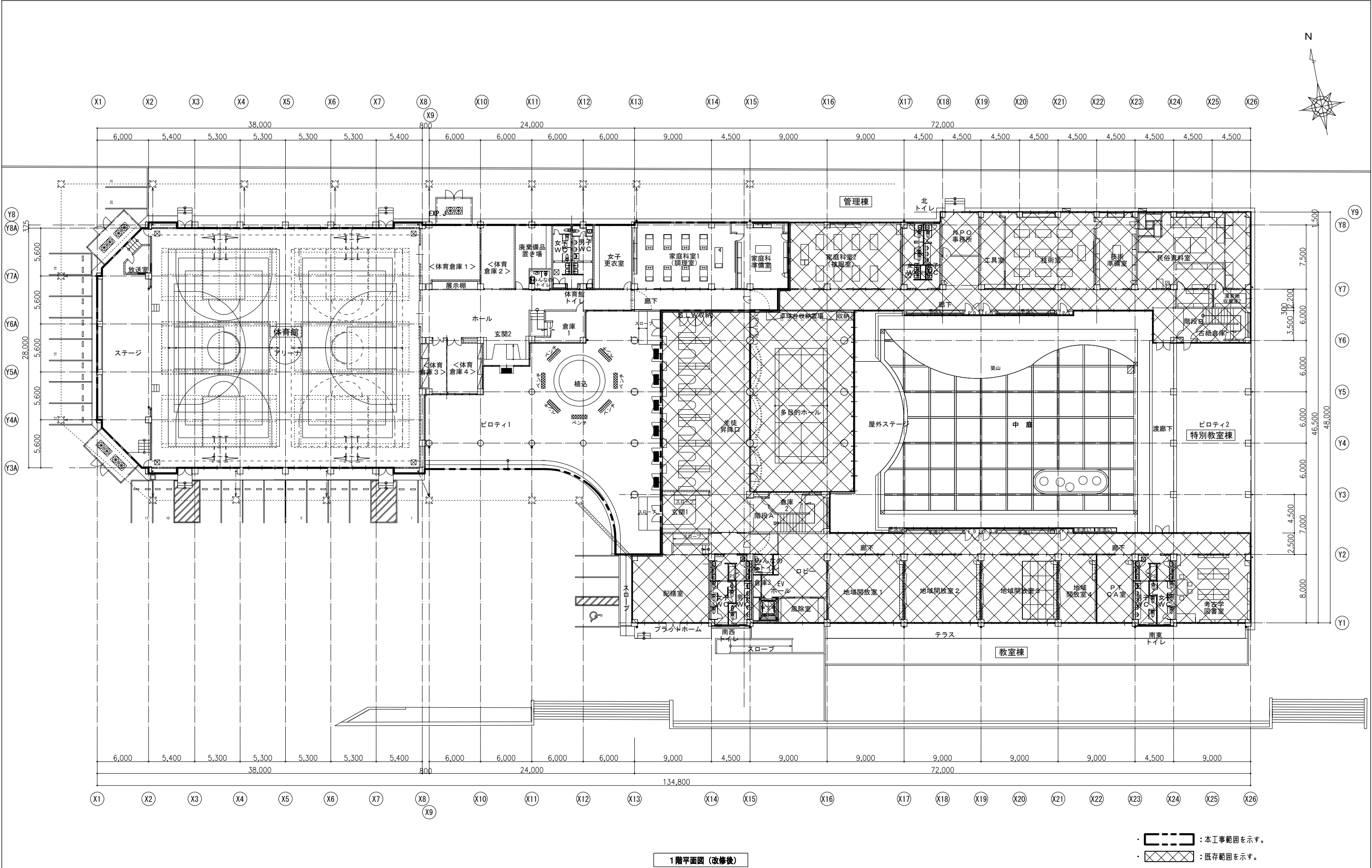
○ガス設備	○ガス種別	・ 都市ガス（供給者名： 発熱量 MJ/m ³ （N）） ○ 液化石油ガス	○充てん容器	別途（ ○ 50kg ・ ・ ）× 2 本、バルクタンク（ kg）	○集合装置	標準図（液化石油ガス容器廻り配管要領）による 本組。	○転倒防止等	標準図（液化石油ガス容器転倒防止施工要領）の（○（a） ・（b））による。	・メーター	・ 親メーター（ ・ 貨与品 ・ ） ・ 子メーター（ ・ 買取り ・ ）	・ガス漏れ警報器	・ 本工事（図示による） ・ 別途工事（ ）	・漏洩検知装置	・ 要 ・ 不要	・電気防食	・ 要 ・ 不要	・引込負担金等	・ 要（ ・ 別途工事 ・ 本工事） ・ 不要	・給湯設備	・種別	・ 重油 ・ 軽油 ・ 灯油 ・ ガソリン	・危険物施設	・ 製造所 ・ 貯蔵所 ・ 一般取扱所	・貯油量	・ 屋外タケ（ L ） ・ 屋内タケ（ L ） ・ 地下タケ（ L ）	・油面制御装置	制御盤には（ ・ 給油ポンプ制御 ・ 満油警報 ・ 遠隔警報 ・ 電磁弁制御 ・ 返油ポンプ制御 ・ 減油警報 ・ ）の端子を設ける。 なおフロントスイッチ部と制御盤間の配管配線は製造者の標準仕様とする。	・さく井設備	・種類	・ 飲用 ・ 雑用水用 ・ 融雪用 ・ 地中熱交換用	・事前調査	次の事前調査を行うこととし、適用は特記による。 ・ 既設井分布調査 ・ 法的規制調査 ・ 地表探査 ・ 周辺環境調査	・機器仕様及び設備工事範囲	※ 図示による。	・浄化槽設備	・形式	・ ユニット形 ・ 現場施工形	・処理方法	・ 小規模合併処理 ・ 合併処理	・機器仕様及び設備工事範囲	※ 図示による。	・昇降機設備	・種類	・ 一般用 ・ 普及型 ・ 非常用 ・ 小荷物専用 ・ エスカレーター ・	・機器仕様及び設備工事範囲	※ 図示による。	・医療ガス設備	・種類	・ 酸素 ・ 笑気 ・ 治療用酸素 ・ 吸引 ・ 炭酸ガス ・ 窒素 ・ 圧縮空気 ・ 非治療用空気	・機器仕様及び設備工事範囲	※ 図示による。	・厨房設備	・システム	・ ドライシステム ・	・機器仕様及び設備工事範囲	※ 図示による。	・排水処理設備	・処理種別	・ 検査系排水処理 ・ 人工透析排水処理 ・ 中廻地排水処理 ・ R排水処理 ・ 感染排水処理	・機器仕様及び設備工事範囲	※ 図示による。
-------	-------	---	--------	-----------------------------------	-------	----------------------------	--------	---------------------------------------	-------	---------------------------------------	----------	------------------------	---------	----------	-------	----------	---------	-------------------------	-------	-----	-----------------------	--------	---------------------	------	-------------------------------------	---------	---	--------	-----	----------------------------	-------	--	---------------	----------	--------	-----	-----------------	-------	------------------	---------------	----------	--------	-----	---------------------------------------	---------------	----------	---------	-----	---	---------------	----------	-------	-------	-------------	---------------	----------	---------	-------	---	---------------	----------

○衛生設備	○排水設備	・ダクト	・ 排煙口の形式 ・ 排煙口手動開放装置（開放及び復帰方式） ・ 排煙風量測定	・垂鉛鉄板	・ 図示による ・ ワイヤー式 ・ 電気式（遠隔操作 ・ 不要 ・ 要） 建築設備定期検査業務基準書（日本建築設備安全センター）の排煙風量の検査方法に準ずる。	・自動排煙設備	・システム構成その他	図示による。 ・ 電気計装工事の配線 使用する電線類はEM電線とし、規格は標準仕様書第4編表4.1.11の使用する電線類の規格による。（機器、盤類は除く） 屋外・屋内露出の電線は、図面に特記のない限り金属管配線とする。 天井内隠ぺいの配線は、図面に特記のない限りケーブル配線とする。	○衛生設備	○自動洗浄装置及びその組み込み小便器	洗浄水量は4L/回以下とし、使用状況により洗浄水量が制御できるものとする。 ○ 個別感知フラッシュ方式（ ・ 一体型 ） 制御盤（ ・ 要 ・ 不要 ） ・ 標記板 ・ 要（材質： ）（ ・ 大便器 ・ 小便器 ・ ） ・ 不要 ○自動水栓の電源供給方式 ・ 和風大便器の防火区画貫通処理 ・ 衛生器具ユニット ○洋風・和風便器	○給水設備	・水栓	・ 台所流し用の水栓は泡沫式とする。 ・ 水栓栓を使用する場合、水栓は固定こま式とする。 （ ・ ただし、屋外に設ける水栓は耐寒水栓とする。） ・ 量水器 ・ 量水器類 ○弁類 JIS又はJV ○ 水道直結部分（ ○ 10K ・ ） ○ その他の部分 （ ○ 5K ・ ） ・ ステンレス鋼鋼管を使用する場合の材質はステンレス製とする。 ○管の埋設深さ 管の上端より原則として、一般敷地は（ 30cm）構内道路は（ 60cm）以上とする。 ・ 水栓柱 ・ 合成樹脂製 ・ アルミニウム合金製 ・ 人造石とぎ出し製 ・ ステンレス鋼製 ・ 不凍水栓柱 ○建物導入部配管 標準図（建築物導入部の変位吸収配管要領）の ・（a）・（b）○（c）による。 ・ 引込納付金等 ・ 要（ ・ 別途工事 ・ 本工事） ・ 不要	○給湯設備	○洗面器等の排水管	洗面器に直結する排水管は、器具トラップより1サイズアップとする。 台所流し等の床土部分の配管は、ビニル管（RF-VP）でもよい。 ・ 標準仕様書第2編2.4.8(f)による ・ 図示の箇所に取付ける。	○保温	標準仕様書ロックウール保温材、グラスウール保温材及びポリスチレンフォーム保温材が併記されている箇所は、下記の保温材を使用する。 ※ ポリスチレンフォーム保温材 ・ グラスウール保温材 ・ ロックウール保温材 ・ 要（ ・ 別途工事 ・ 本工事） ・ 不要	○給湯設備	○弁類	JIS又はJV（ ○ 5K ・ 10K（図示部分）） ※ ステンレス鋼鋼管を使用する場合の材質はステンレス鋼製とする。	○保温	湯沸器の給排気筒（二重管）の隠ぺい箇所は保温を行う。なお、保温の種別は標準仕様書第2編表2.3.5のh・（イ）・ⅠXとする。 脚張管・補給水管の保温は冷温水管に準ずる。	・消火設備	・保温	屋外露出配管は標準仕様書第2編3.1.5.e・（ハ）・Ⅳによる保温を行う。 ただし、防凍保温は共通事項による。	・建物導入部配管	標準図（建築物導入部の変位吸収配管要領） ・（a） ・（b） ・（c）による。
-------	-------	------	---	-------	---	---------	------------	---	-------	--------------------	---	-------	-----	---	-------	-----------	--	-----	---	-------	-----	--	-----	---	-------	-----	--	----------	---

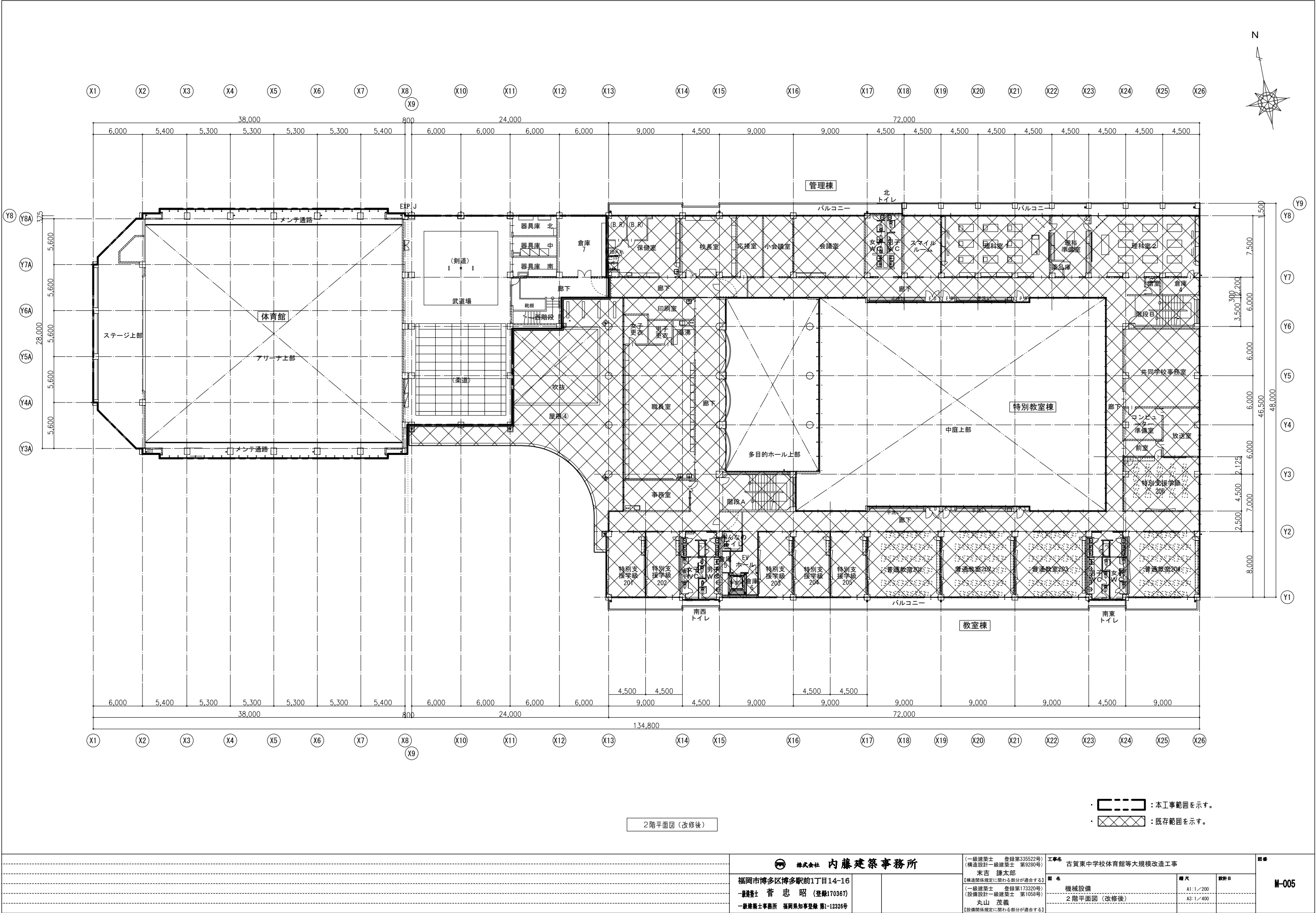
○衛生設備	○給湯設備	○排水設備	○給湯設備	○排水処理設備
-------	-------	-------	-------	---------

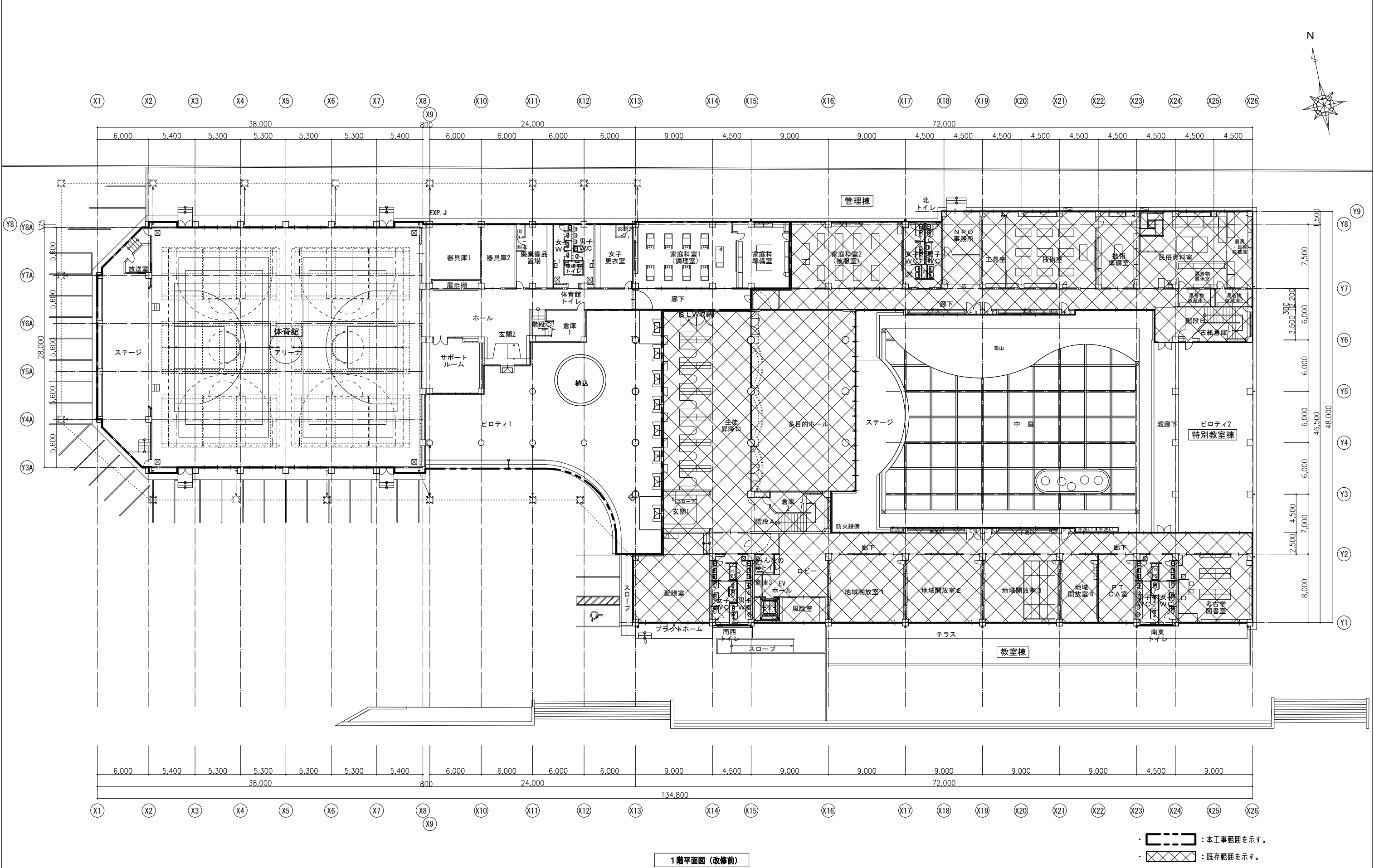
株式会社 内藤建築事務所				（一級建築士 登録第335522号） （構造設計一級建築士 第9280号） 末吉 謙太郎 【構造関係規定に關わる部分が適合する】 （一級建築士 登録第173320号） （設備設計一級建築士 第1058号） 丸山 茂義 【設備関係規定に關わる部分が適合する】	工事名 古賀東中学校体育館等大規模改修工事	図名 機械設備 特記仕様書（2）	縮尺 A1：N.S A3：N.S	設計日	図番 M-002
福岡市博多区博多駅前1丁目14-16 一級建築士 菅 忠 昭（登録170367） 一級建築士事務所 福岡県知事登録 第1-12326号									

[illegible]

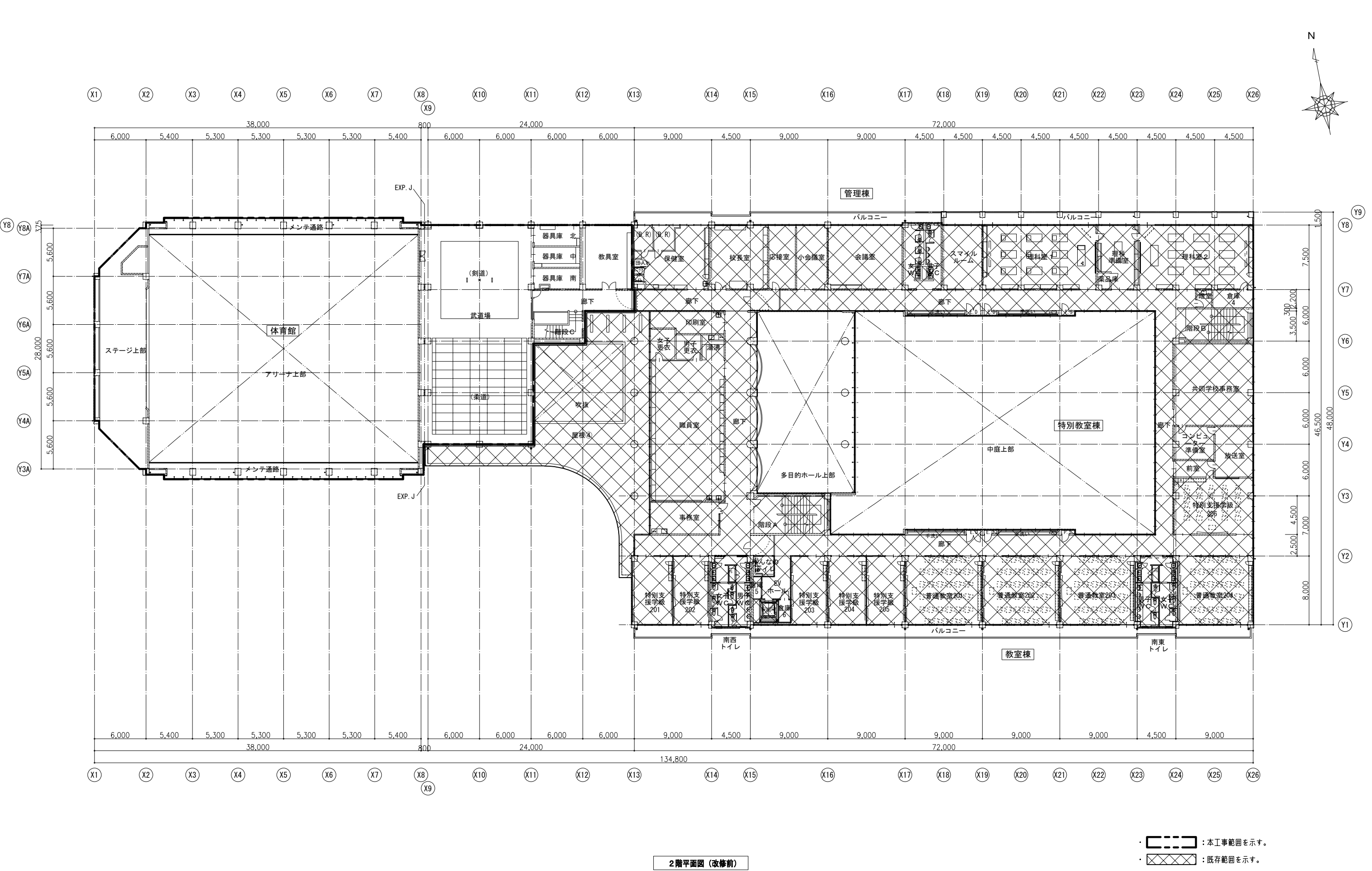


<div>株式会社 内藤建築事務所</div> <div>福岡市博多区博多駅前1丁目14-16</div> <div>一級建築士 菅 忠 昭 (登録170367)</div> <div>一級建築士事務所 福岡県知事登録 第1-12326号</div>			<div>(一級建築士 登録第335522号)</div> <div>(構造設計一級建築士 第9280号)</div> <div>末吉 謙太郎</div> <div>【構造関係規定に關わる部分が適合する】</div> <div>(一級建築士 登録第173320号)</div> <div>(設備設計一級建築士 第1058号)</div> <div>丸山 茂義</div> <div>【設備関係規定に關わる部分が適合する】</div>		<div>工事名</div> <div>古賀東中学校体育館等大規模改造工事</div> <div>図 名</div> <div>機械設備</div> <div>1 階平面図 (改修後)</div> <div>縮 尺</div> <div>A1: 1/200</div> <div>A3: 1/400</div> <div>設計日</div>	<div>図章</div> <div>M-004</div>
---	--	--	--	--	--	--------------------------------





<div>株式会社 内藤建築事務所</div> <div>福岡市博多区博多駅前1丁目14-16</div> <div>一級建築士 菅 忠 昭 (登録170367)</div> <div>一級建築士事務所 福岡県知事登録 第1-12326号</div>			<div>(一級建築士 登録第33522号)</div> <div>(構造設計一級建築士 第9280号)</div> <div>末吉 謙太郎</div> <div>【構造関係規定に照る部分が適合する】</div> <div>(一級建築士 登録第173320号)</div> <div>(設備設計一級建築士 第1058号)</div> <div>丸山 茂義</div> <div>【設備関係規定に照る部分が適合する】</div>		<div>工事名</div> <div>古賀東中学校体育館等大規模改修工事</div> <div>図 名</div> <div>機械設備</div> <div>1 階平面図 (改修前)</div> <div>縮 尺</div> <div>A1: 1/200</div> <div>A3: 1/400</div> <div>設計日</div>	図章	M-006
---	--	--	---	--	--	----	-------



2階平面図（改修前）

- ・ [Dashed line symbol] : 本工事範囲を示す。
- ・ [Cross-hatch symbol] : 既存範囲を示す。

株式会社 内藤建築事務所			(一級建築士 登録第335522号) (構造設計一級建築士 第9280号) 末吉 謙太郎 【構造関係規定に照る部分が適合する】		工事名 古賀東中学校体育館等大規模改修工事		図番 M-007	
福岡市博多区博多駅前1丁目14-16 一級建築士 菅 忠 昭 (登録170367) 一級建築士事務所 福岡県知事登録 第1-12326号			(一級建築士 登録第173320号) (設備設計一級建築士 第1058号) 丸山 茂義 【設備関係規定に照る部分が適合する】	図 名 機械設備 2階平面図 (改修前)		縮 尺 A1:1/200 A3:1/400		設計日

改 修 後

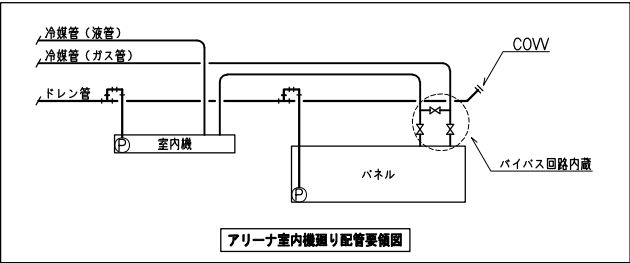
新 設 機 器 表 （ 改 修 後 ）							
記 号	機 器 名	仕 様	電圧（φ-V）	電気容量（kW）	台数	設置場所	備 考
GHP-101	ガスヒートポンプパッケージエアコン （室外機－縦機）	型 式： ガスヒートマルチパッケージエアコン（自立型） 冷房能力： 56.0 kW 暖房能力： 63.0 kW 燃料消費量： 49.2 kW（LPガス） 付属品： 電源切替盤（2台用）、防振架台、分岐配管継手、他標準付属品一式	1-200	消費電力：1.33	1	1階 屋外	
GHP-101-1	ガスヒートポンプパッケージエアコン （室内機）	型 式： 天井吊型 + ECOWIN-Hybrid（LOWBOY-Lタイプ）相当品 冷房能力： 14.0 kW 暖房能力： 16.0 kW 付属品： 標準フィルター、ワイヤードリモコン、防球ガード（室内機＋パネル）、ドレンアップポンプ（室内機＋パネル）、他標準付属品一式	1-200	消費電力：0.117 送風機：0.129	3	1階 アリーナ	
GHP-102	ガスヒートポンプパッケージエアコン （室外機－子機）	型 式： ガスヒートマルチパッケージエアコン（自立型） 冷房能力： 56.0 kW 暖房能力： 63.0 kW 燃料消費量： 49.2 kW（LPガス） 付属品： 防振架台、分岐配管継手、他標準付属品一式	1-200	消費電力：1.33	1	1階 屋外	
GHP-102-1	ガスヒートポンプパッケージエアコン （室内機）	型 式： 天井吊型 + ECOWIN-Hybrid（LOWBOY-Lタイプ）相当品 冷房能力： 14.0 kW 暖房能力： 16.0 kW 付属品： 標準フィルター、ワイヤードリモコン、防球ガード（室内機＋パネル）、ドレンアップポンプ（室内機＋パネル）、他標準付属品一式	1-200	消費電力：0.117 送風機：0.129	3	1階 アリーナ	
GHP-103	ガスヒートポンプパッケージエアコン （室外機－縦機）	型 式： ガスヒートマルチパッケージエアコン（自立型） 冷房能力： 56.0 kW 暖房能力： 63.0 kW 燃料消費量： 49.2 kW（LPガス） 付属品： 電源切替盤（2台用）、防振架台、分岐配管継手、他標準付属品一式	1-200	消費電力：1.33	1	1階 屋外	
GHP-103-1	ガスヒートポンプパッケージエアコン （室内機）	型 式： 天井吊型 + ECOWIN-Hybrid（LOWBOY-Lタイプ）相当品 冷房能力： 14.0 kW 暖房能力： 16.0 kW 付属品： 標準フィルター、ワイヤードリモコン、防球ガード（室内機＋パネル）、ドレンアップポンプ（室内機＋パネル）、他標準付属品一式	1-200	消費電力：0.117 送風機：0.129	3	1階 アリーナ	
GHP-104	ガスヒートポンプパッケージエアコン （室外機－子機）	型 式： ガスヒートマルチパッケージエアコン（自立型） 冷房能力： 56.0 kW 暖房能力： 63.0 kW 燃料消費量： 49.2 kW（LPガス） 付属品： 防振架台、分岐配管継手、他標準付属品一式	1-200	消費電力：1.33	1	1階 屋外	
GHP-104-1	ガスヒートポンプパッケージエアコン （室内機）	型 式： 天井吊型 + ECOWIN-Hybrid（LOWBOY-Lタイプ）相当品 冷房能力： 14.0 kW 暖房能力： 16.0 kW 付属品： 標準フィルター、ワイヤードリモコン、防球ガード（室内機＋パネル）、ドレンアップポンプ（室内機＋パネル）、他標準付属品一式	1-200	消費電力：0.117 送風機：0.129	3	1階 アリーナ	
GHP-201	ガスヒートポンプパッケージエアコン （室外機－縦機）	型 式： ガスヒートマルチパッケージエアコン（自立型） 冷房能力： 56.0 kW 暖房能力： 63.0 kW 燃料消費量： 49.2 kW（LPガス） 付属品： 電源切替盤（1台用）、防振架台、分岐配管継手、他標準付属品一式	1-200	消費電力：1.33	1	1階 屋外	
GHP-201-1	ガスヒートポンプパッケージエアコン （室内機）	型 式： 壁掛型 冷房能力： 7.1 kW 暖房能力： 8.0 kW 付属品： 標準フィルター、ワイヤードリモコン、ドレンアップポンプ、他標準付属品一式	1-200	消費電力：0.055 送風機：0.054	7	2階 武道場	
S-1	集中コントローラー	型 式： 壁掛型 タッチパネル式 能 力： 64グループ制御可能 付属品： プレイングタイマー、他標準付属品一式	1-100		1	1階 屋内	
	空調課金制御盤	型 式： 壁掛型 空調課金システムコントローラー タッチパネル対応 カードリーダー式 付属品： SIMリーダー、拡張BOX、UPS、他標準付属品一式	1-100		2	1階 屋内 2階 武道場	参考型番：ACC1 同等品 （参考：東亜電子工業）

注記）
1. 冷房・暖房能力は標準条件（JIS B 8616）の能力を示す。
2. 新設機器は新冷媒対応品とする。
3. 室外機側の電源施配線は、電気工事とする。
4. 新設する機器の電気容量及び燃料消費量は参考値とする。
5. グリーン購入法適合品とする。
6. 吊り金物が1m以上の室内機は耐震取止めをすること。
7. 室外機基礎は建築工事とする。

新 設 機 器 表 （ 改 修 後 ）

記 号	機 器 名	仕 様	電圧（φ-V）	電気容量（kW）	台数	設置場所	備 考
FE-1-1	排気ファン	型 式： 天井換気扇 風 量： 170 m3/h 静 圧： 60 Pa 付属品： 防振吊金具、他標準付属品一式	1-100	0.0295	1	1階 みんなのトイレ （体育館トイレ）	
FE-1-2	排気ファン	型 式： 消音ボックス付ストレートシロッコファン 風 量： 270 m3/h 静 圧： 100 Pa 付属品： 防振吊金具、他標準付属品一式	1-100	0.065	1	1階 女子WC （体育館トイレ）	
FE-1-3	排気ファン	型 式： 消音ボックス付ストレートシロッコファン 風 量： 300 m3/h 静 圧： 100 Pa 付属品： 防振吊金具、他標準付属品一式	1-100	0.065	1	1階 男子WC （体育館トイレ）	

注記）
1. 新設するSUS製深型フードは指定色焼付塗装仕上とする。
2. 新設する機器の電気容量は参考値とする。



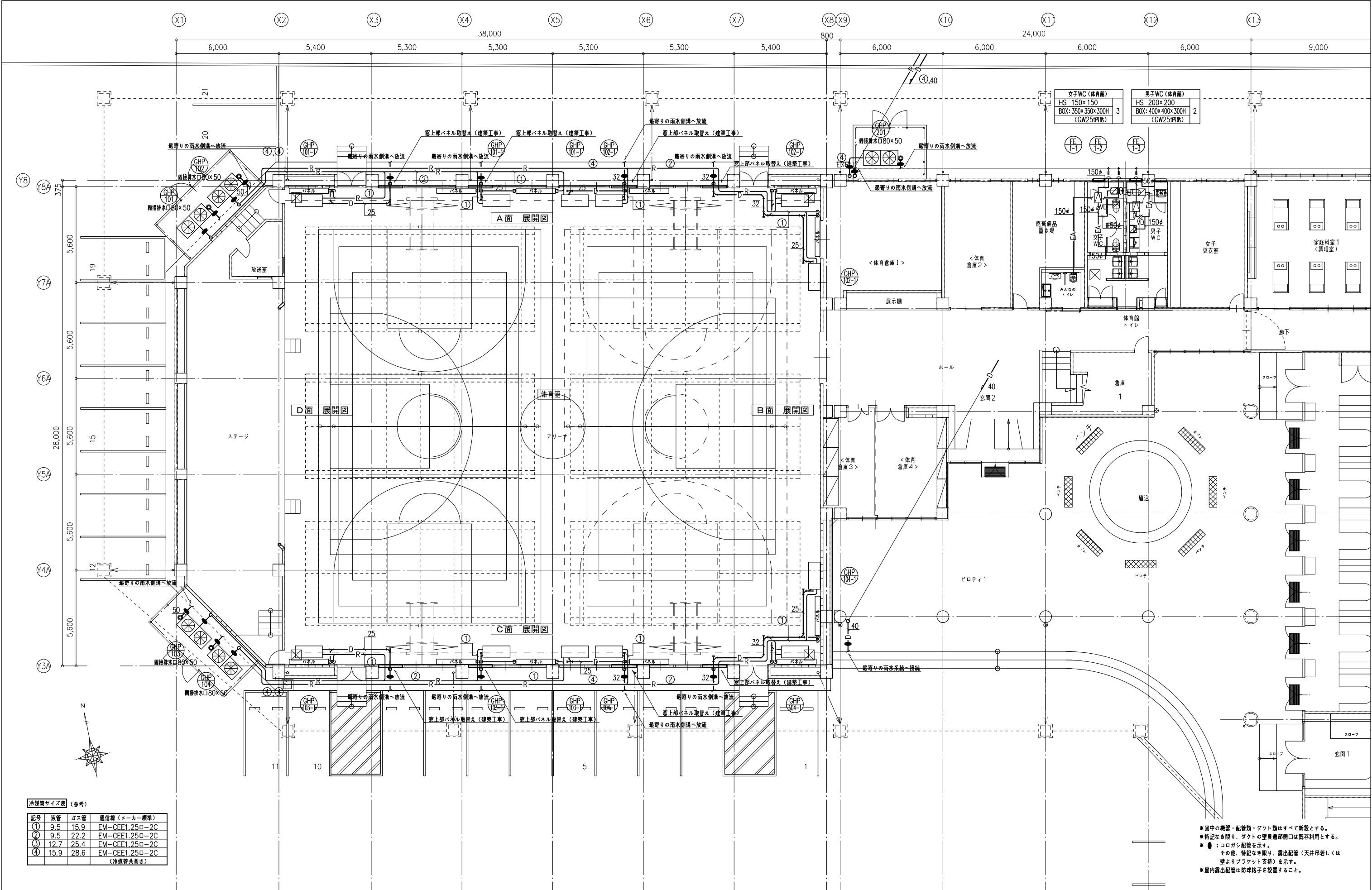
改 修 前

既 存 機 器 表 （ 改 修 前 ）

記 号	機 器 名	仕 様	電圧（φ-V）	電気容量（kW）	台数	設置場所	備 考
PAC	型冷ヒートポンプパッケージエアコン	型 式： 天井吊型 冷房能力： 14.0 kW 暖房能力： 16.0 kW 付属品： 標準付属品一式	3-200	4.71/4.80	3	3階 図書室	■東外ビル
F-1	排気ファン	型 式： 天井換気扇 縦型 風 量： 400 m3/h 静 圧： 40 Pa 付属品： 丸形ベンドキャップ（アルミ製）	1-100	0.081	2	1階 M.WC 1階 F.WC	
F-7	排気ファン	型 式： 天井換気扇 風 量： 30 m3/h 静 圧： ー Pa 付属品： 丸形ベンドキャップ	1-100	ー	2	1階 US（商業禮品賣場） 1階 US（女子更衣室）	
F-8	排気ファン	型 式： 天井換気扇 風 量： 100 m3/h 静 圧： 40 Pa 付属品： 丸形ベンドキャップ	1-100	ー	1	1階 車椅子トイレ	

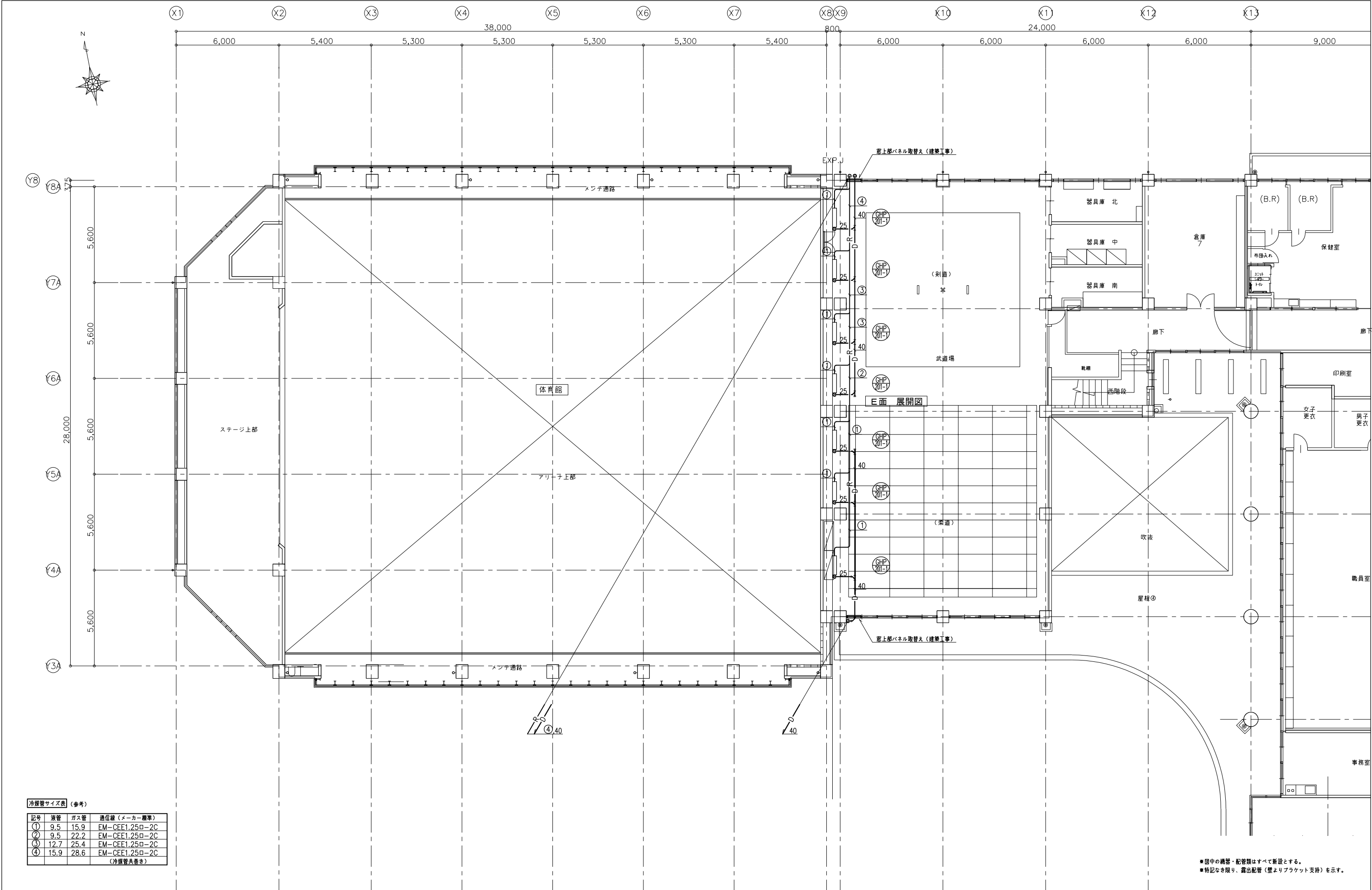
注記）
1. ：撤去機器を示す。

				株式会社 内藤建築事務所		（一級建築士 登録第335522号） （構造設計一級建築士 第9280号） 末吉 諒太郎 【構造関係規定に関わる部分が適合する】			工事名 古賀東中学校体育館等大規模改造工事			図 名 空気調和設備 機器表 縮 尺 A1: N.S A3: N.S 設計日	MA-001
福岡市博多区博多駅前1丁目14-16						（一級建築士 登録第173320号） （設備設計一級建築士 第1058号） 丸山 茂義 【設備関係規定に関わる部分が適合する】							
一級建築士 菅 忠 昭（登録170367）													
一級建築士事務所 福岡県知事登録 第1-12326号													



冷媒管サイズ表 (参考)			
記号	液管	ガス管	通信線 (メーカー標準)
①	9.5	15.9	EM-CFE1.25□-2C
②	9.5	22.2	EM-CFE1.25□-2C
③	12.7	25.4	EM-CFE1.25□-2C
④	15.9	28.6	EM-CFE1.25□-2C (冷媒管太さき)

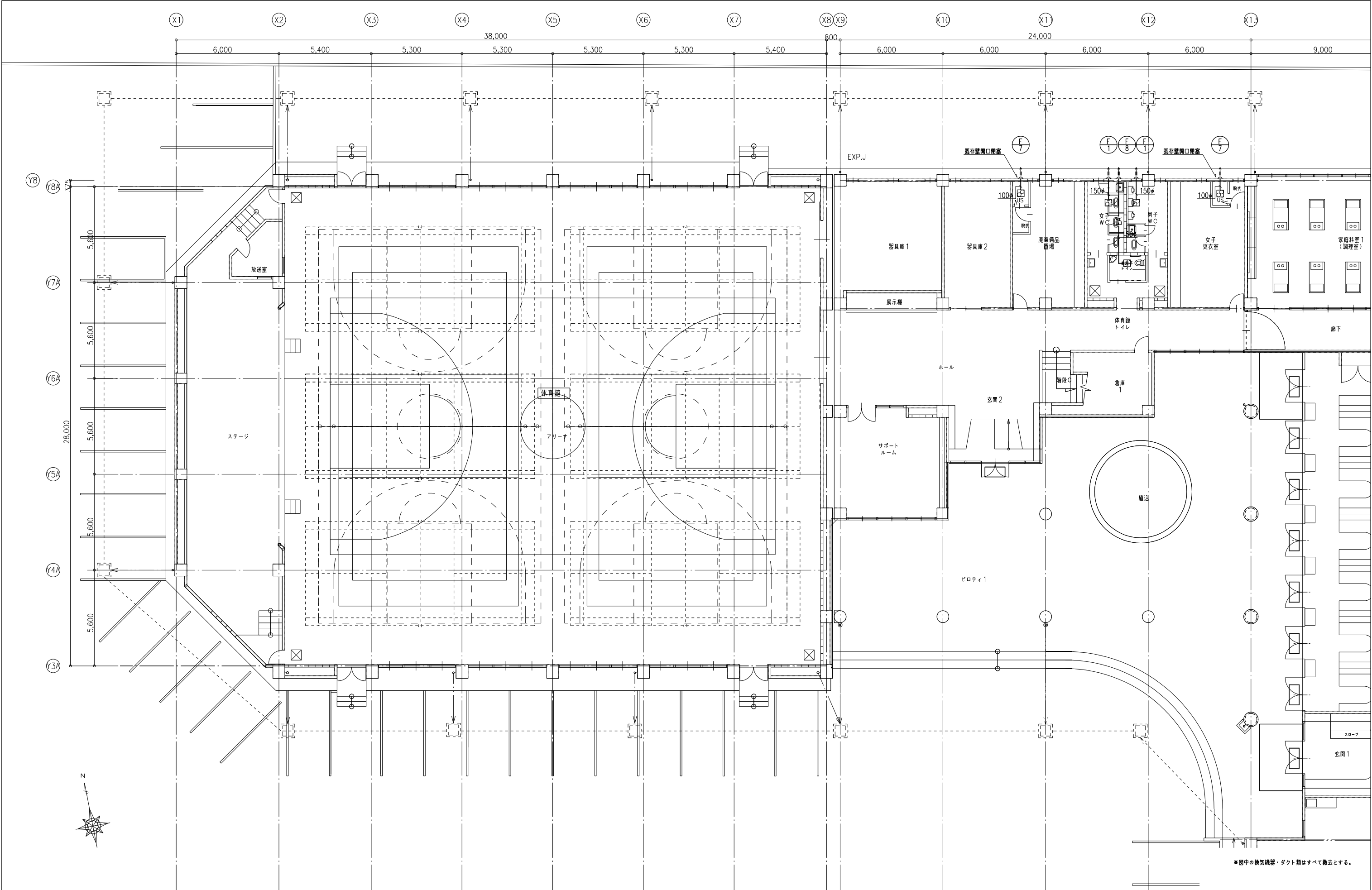
※図中の機器・配管類・ダクト類はすべて新設とする。
※特記なき限り、ダクトの壁貫通部開口は既存利用とする。
※●：コロガシ配管を示す。
その他、特記なき限り、露出配管（天井吊若しくは壁よりブラケット支持）を示す。
※屋内露出配管は防球格子を設置すること。



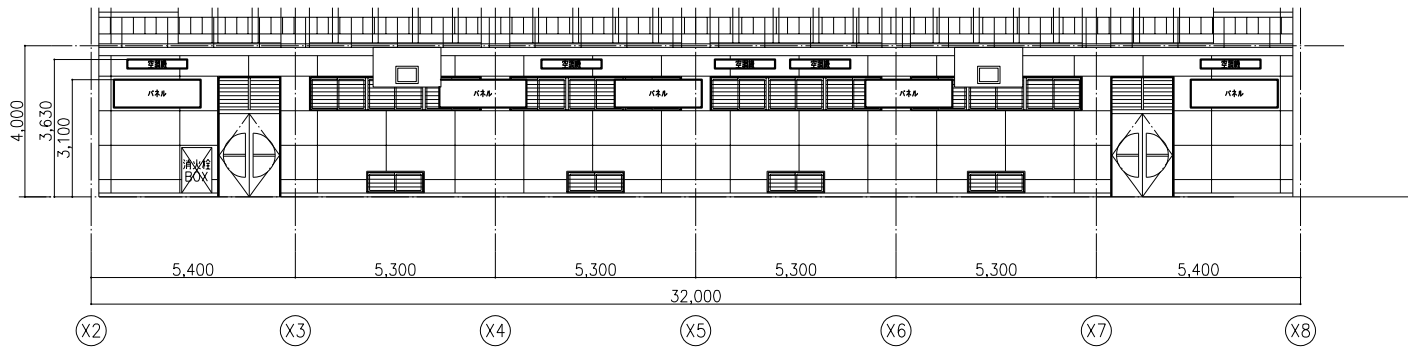
冷媒管サイズ表 (参考)			
記号	液管	ガス管	通信線 (メーカー標準)
①	9.5	15.9	EM-CFF1.25□-2C
②	9.5	22.2	EM-CFF1.25□-2C
③	12.7	25.4	EM-CFF1.25□-2C
④	15.9	28.6	EM-CFF1.25□-2C (冷媒管太さ)

※図中の機器・配管類はすべて新設とする。
※特記なき限り、露出配管 (壁よりブラケット支持) を示す。

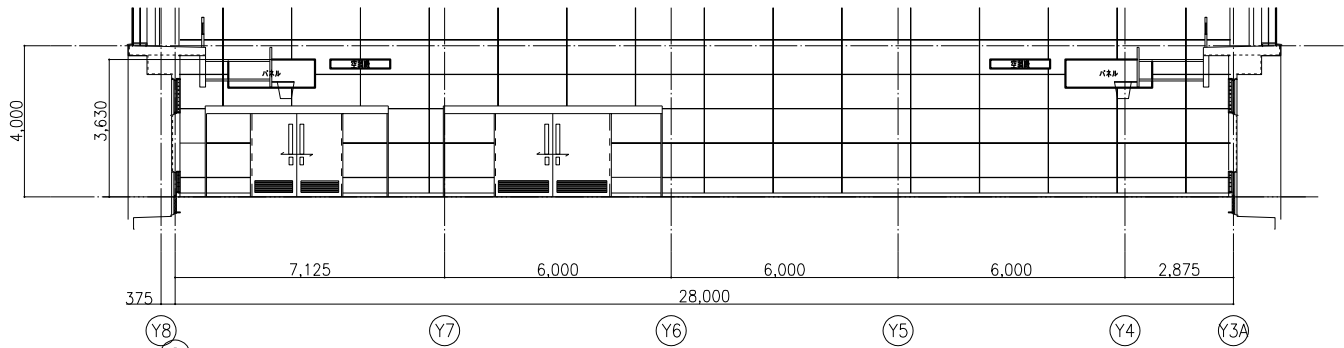
株式会社 内藤建築事務所		(一級建築士 登録第335522号) (構造設計一級建築士 第9280号) 末吉 諒太郎	工事名	古賀東中学校体育館等大規模改修工事		図番 MA-003
福岡市博多区博多駅前1丁目14-16		【構造関係規定に照る部分に適合する】	図名	空気調和設備	縮尺	
一級建築士 菅 忠 昭 (登録170367)		(一級建築士 登録第173320号) (設備設計一級建築士 第1058号) 丸山 茂義	2 階平面図 (改修後)		A1: 1/100	
一級建築士事務所 福岡県知事登録 第1-12326号		【設備関係規定に照る部分に適合する】			A3: 1/200	



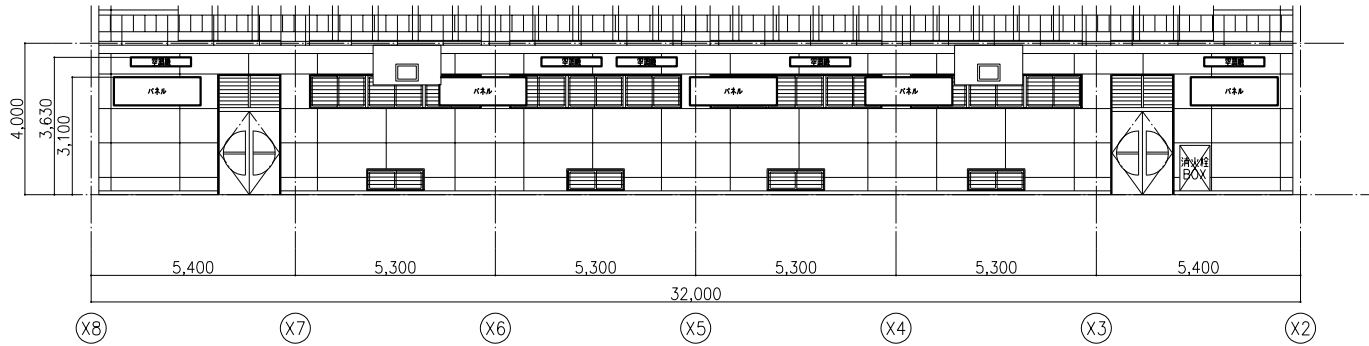
			株式会社 内藤建築事務所		（一級建築士 登録第335522号） （構造設計一級建築士 第9280号） 末吉 諒太郎			工事名 古賀東中学校体育館等大規模改修工事		図番		
福岡市博多区博多駅前1丁目14-16					【構造関係規定に關わる部分が適合する】			図 名		縮 尺		MA-004
一級建築士 菅 忠 昭（登録170367）					（一級建築士 登録第173320号） （設備設計一級建築士 第1058号） 丸山 茂義			空 気 調 節 設 備		A1:1/100		
一級建築士事務所 福岡県知事登録 第1-12326号					【設備関係規定に關わる部分が適合する】			1 階 平 面 図（改 修 前）		A3:1/200		



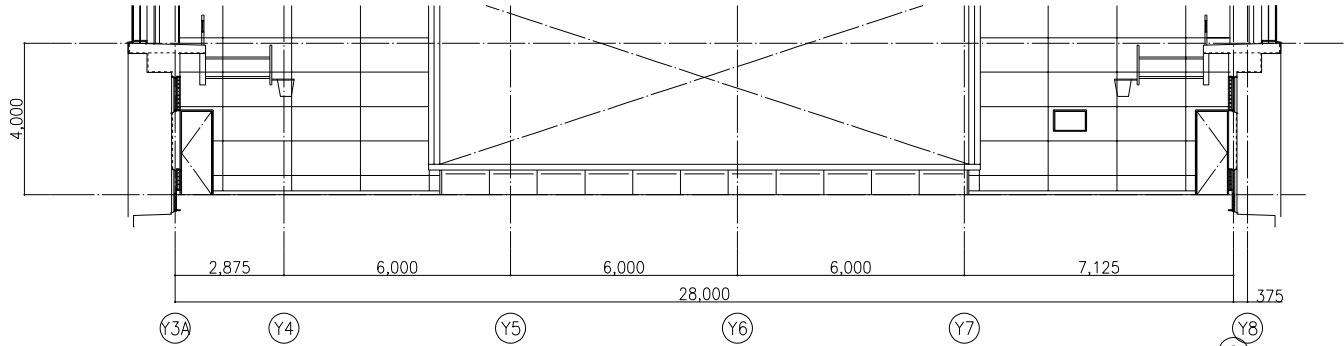
A面 展開図



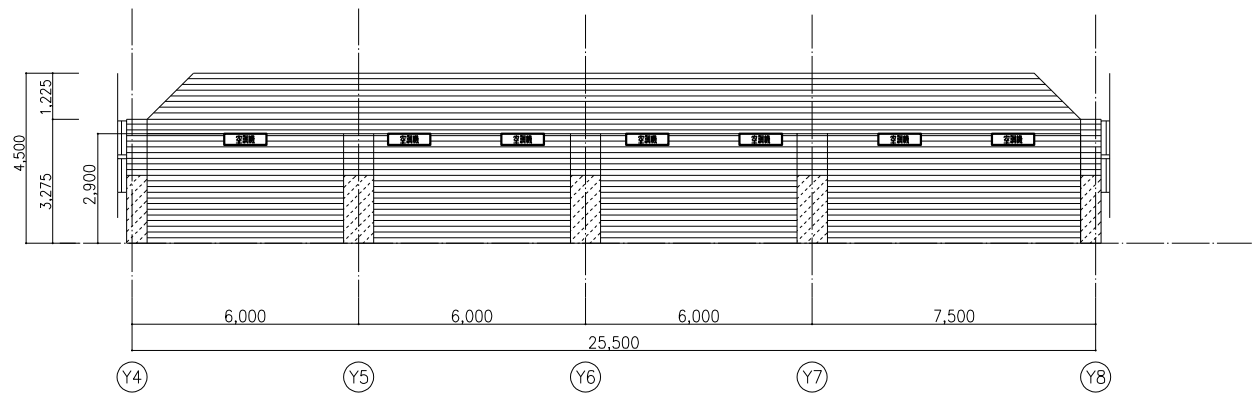
B面 展開図




C面 展開図

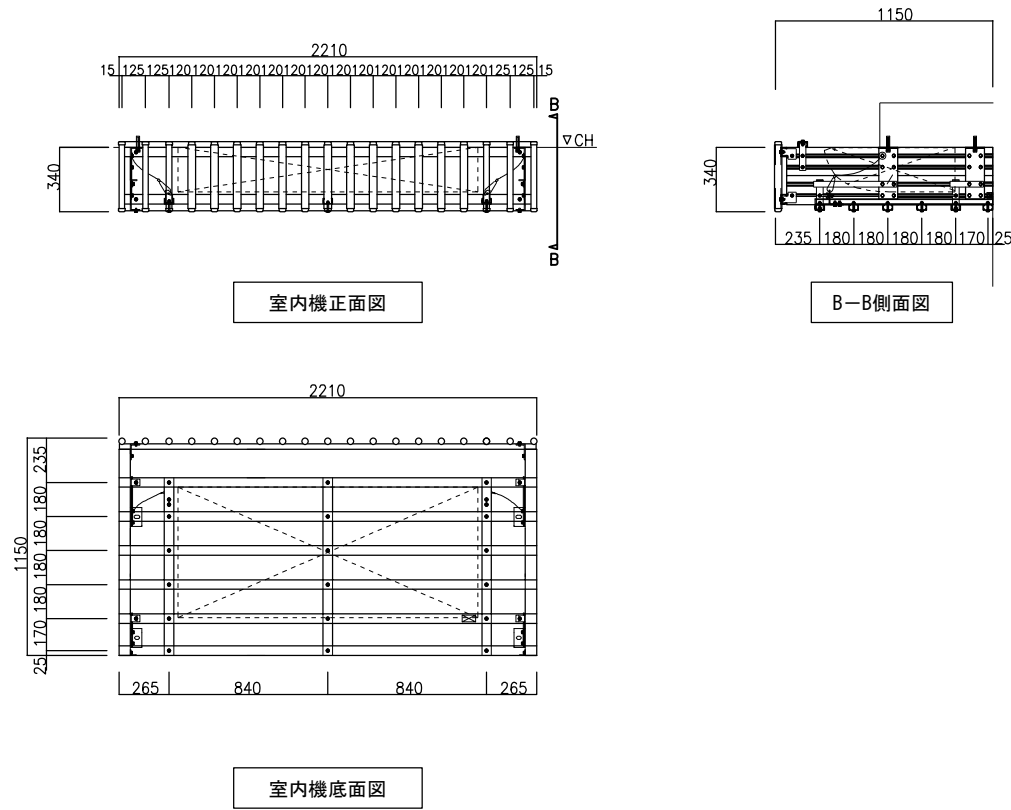
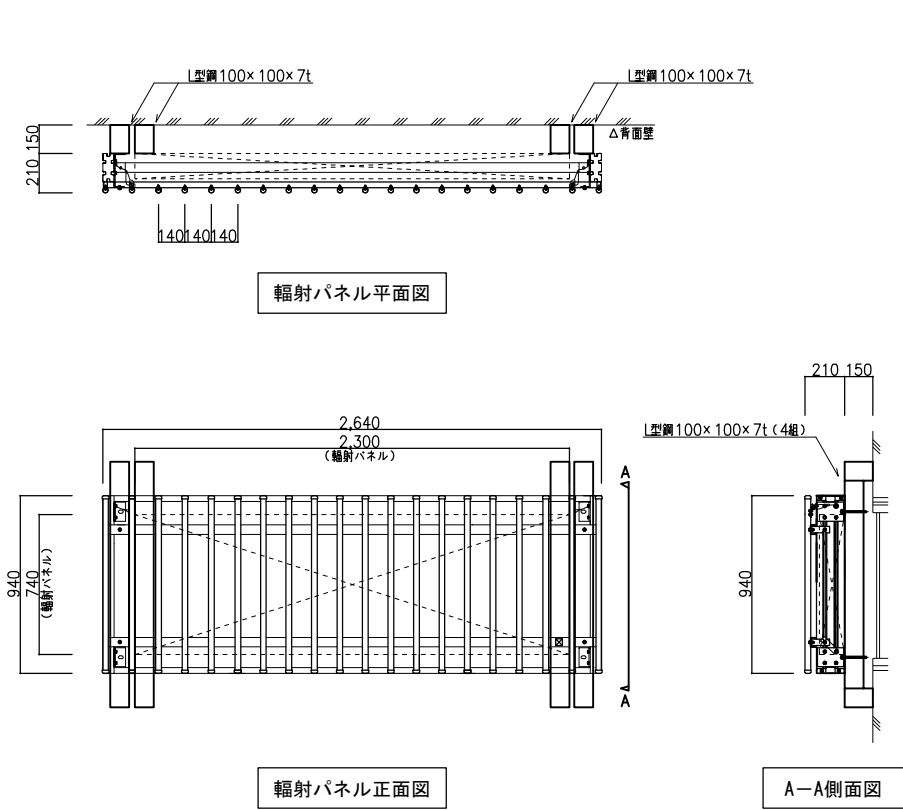


D面 展開図



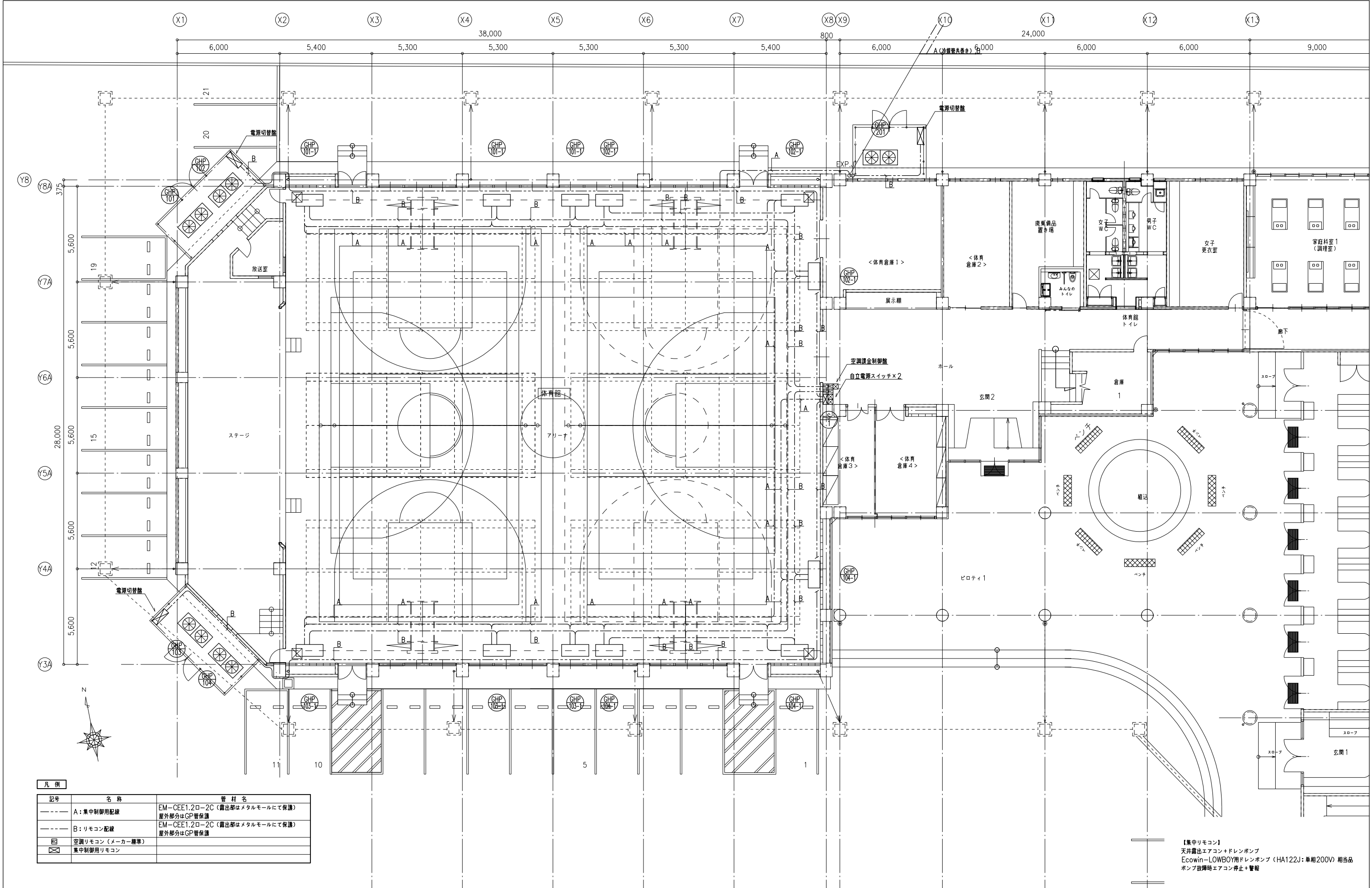
E面 展開図

			<div><div>株式会社 内藤建築事務所</div></div>		<div>(一級建築士 登録第335522号) (構造設計一級建築士 第9280号)</div> <div>工事名 古賀東中学校体育館等大規模改修工事</div> <div>図番</div> <div>MA-005</div>		
福岡市博多区博多駅前1丁目14-16			末吉 謙太郎		[構造関係規定に関わる部分が適合する]		
一級建築士 菅 忠 昭 (登録170367)			(一級建築士 登録第173320号) (設備設計一級建築士 第1058号)		図名 空気調和設備 展開図 (改修後)		
一級建築士事務所 福岡県知事登録 第1-12326号			丸山 茂義		縮尺 A1:1/100 A3:1/200		
			[設備関係規定に関わる部分が適合する]		設計日		



※図中の防球格子等は参考とし、現地確認の上、防球格子等の形状を決定のこと。
※空調機上面には傾斜付の防球格子を設置すること。

株式会社 内藤建築事務所			（一級建築士 登録第335522号） （構造設計一級建築士 第9280号） 末吉 謙太郎 【構造関係規定に関わる部分が適合する】			工事名 古賀東中学校体育館等大規模改造工事			図番 MA-006		
福岡市博多区博多駅前1丁目14-16 一級建築士 菅 忠 昭（登録170367） 一級建築士事務所 福岡県知事登録 第1-12326号			（一級建築士 登録第173320号） （設備設計一級建築士 第1058号） 丸山 茂義 【設備関係規定に関わる部分が適合する】			図 名 空気調和設備 機器防球格子参考図				縮 尺 A1:1/20 A3:1/40	設計日



凡 例		
記号	名 称	管 材 名
---	A：集中制御用配線	EM-CEE1.2ロ-2C（露出部はメタルモールにて保護） 屋外部分はGP管保護
---	B：リモコン配線	EM-CEE1.2ロ-2C（露出部はメタルモールにて保護） 屋外部分はGP管保護
□	空調リモコン（メーカー標準）	
⊠	集中制御用リモコン	

【集中リモコン】
天井露出エアコン+ドレンポンプ
Ecowin-LOWBOY用ドレンポンプ（HA122J：单相200V）相当品
ポンプ故障時エアコン停止+警報

株式会社 内藤建築事務所			（一級建築士 登録第335522号） （構造設計一級建築士 第9280号） 末吉 謙太郎		工事名	古賀東中学校体育館等大規模改修工事		図番	MA-007
福岡市博多区博多駅前1丁目14-16			（一級建築士 登録第173320号） （設備設計一級建築士 第1058号） 丸山 茂義		図 名	計装設備 1階平面図（改修後）		縮 尺	
一級建築士事務所 福岡県知事登録 第1-12326号			【構造関係規定に照る部分と適合する】 【設備関係規定に照る部分と適合する】		縮 尺	A1：1/100 A3：1/200		設計日	

改 修 後

新設機器表

[illegible]

※給湯器の構造方法（転倒防止対策）については告示1447号の基準に適合させる事とする。

新設器具表

[illegible]

※電気温水器の構造方法（転倒防止対策）については告示1447号の基準に適合させる事とする。

改 修 前

既存機器表

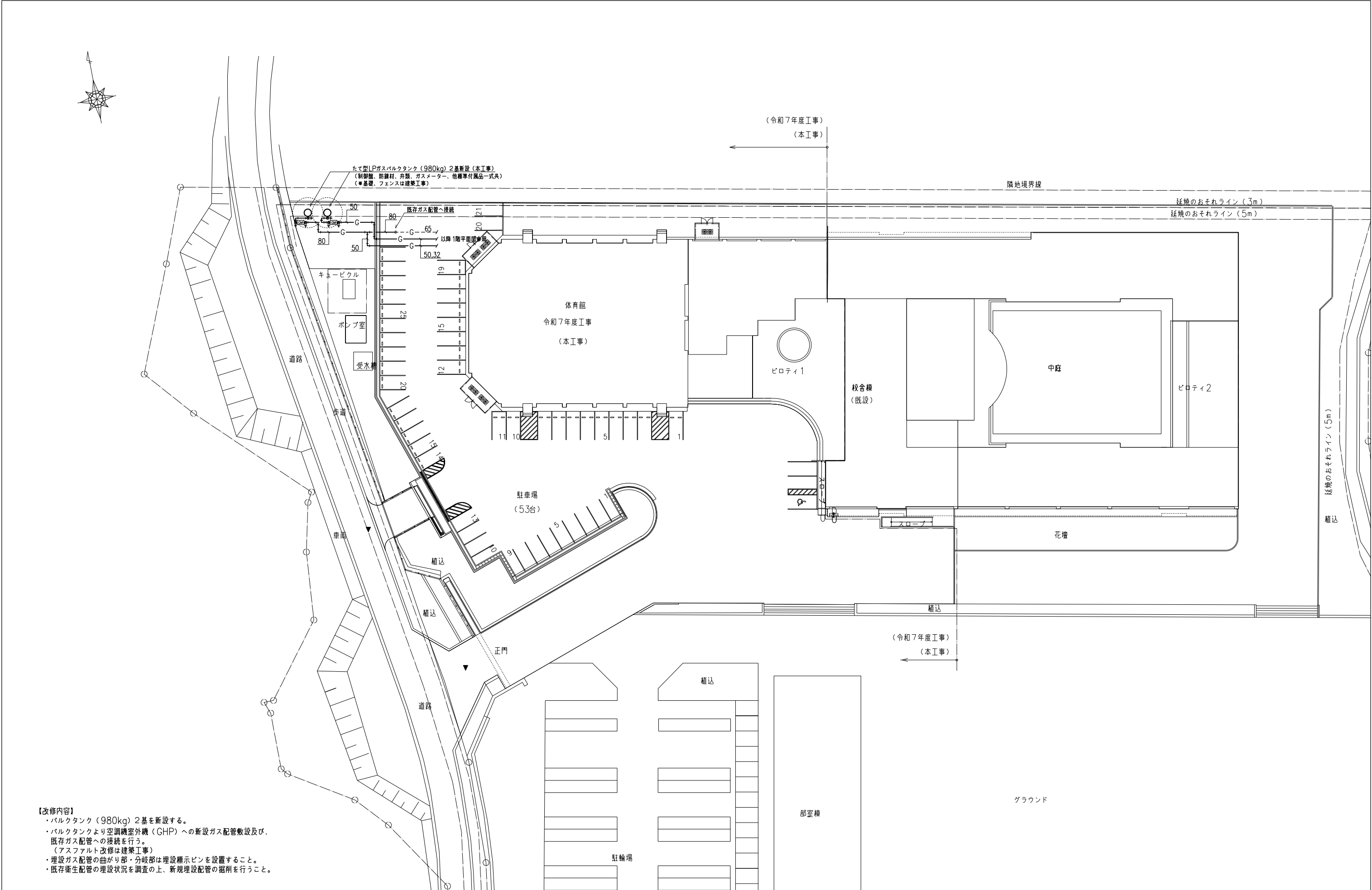
[illegible]

※  : 撤去機器を示す。

既存器具表

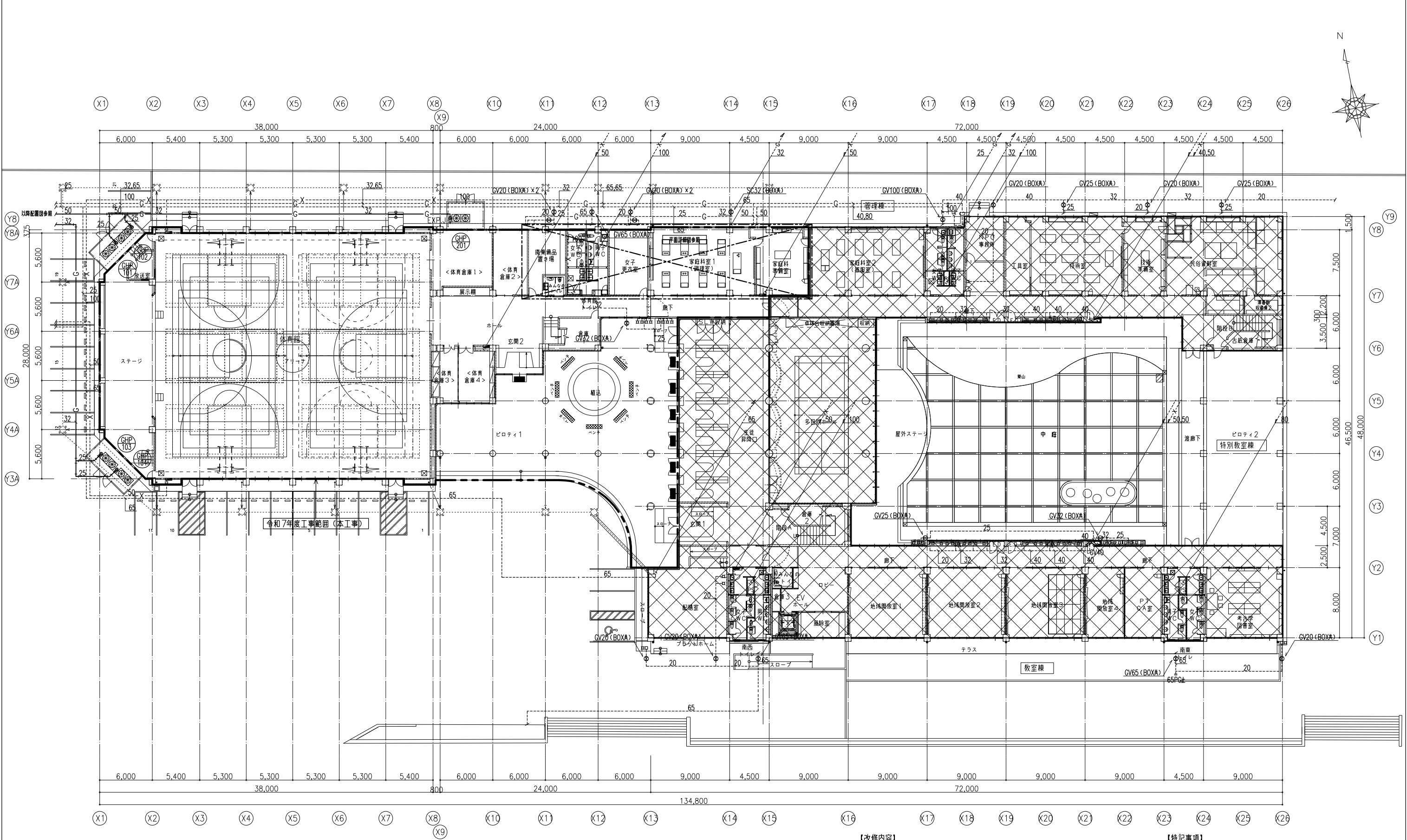
[illegible]

※ : 撤去器具を示す。



- 【改修内容】
- ・バルクタンク（980kg）2基を新設する。
 - ・バルクタンクより空調機室外機（GHP）への新設ガス配管敷設及び、既存ガス配管への接続を行う。
（アスファルト改修は建築工事）
 - ・埋設ガス配管の曲がり部・分岐部は埋設標示ピンを設置すること。
 - ・既存衛生配管の埋設状況を調査の上、新規埋設配管の掘削を行うこと。

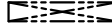


株式会社 内藤建築事務所			(一級建築士 登録第335522号) (構造設計一級建築士 第9280号)		工事名 古賀東中学校体育館等大規模改造工事	図番 MP-002	
末吉 謙太郎			【構造関係規定に関わる部分が適合する】				
福岡市博多区博多駅前1丁目14-16			(一級建築士 登録第173320号) (設備設計一級建築士 第1058号)		図名 給排水衛生設備	縮尺 A1:1/300	設計日
一級建築士 菅 忠 昭 (登録170367)			丸山 茂義		配置図 (改修後)	A3:1/600	
一級建築士事務所 福岡県知事登録 第1-12326号			【設備関係規定に関わる部分が適合する】				



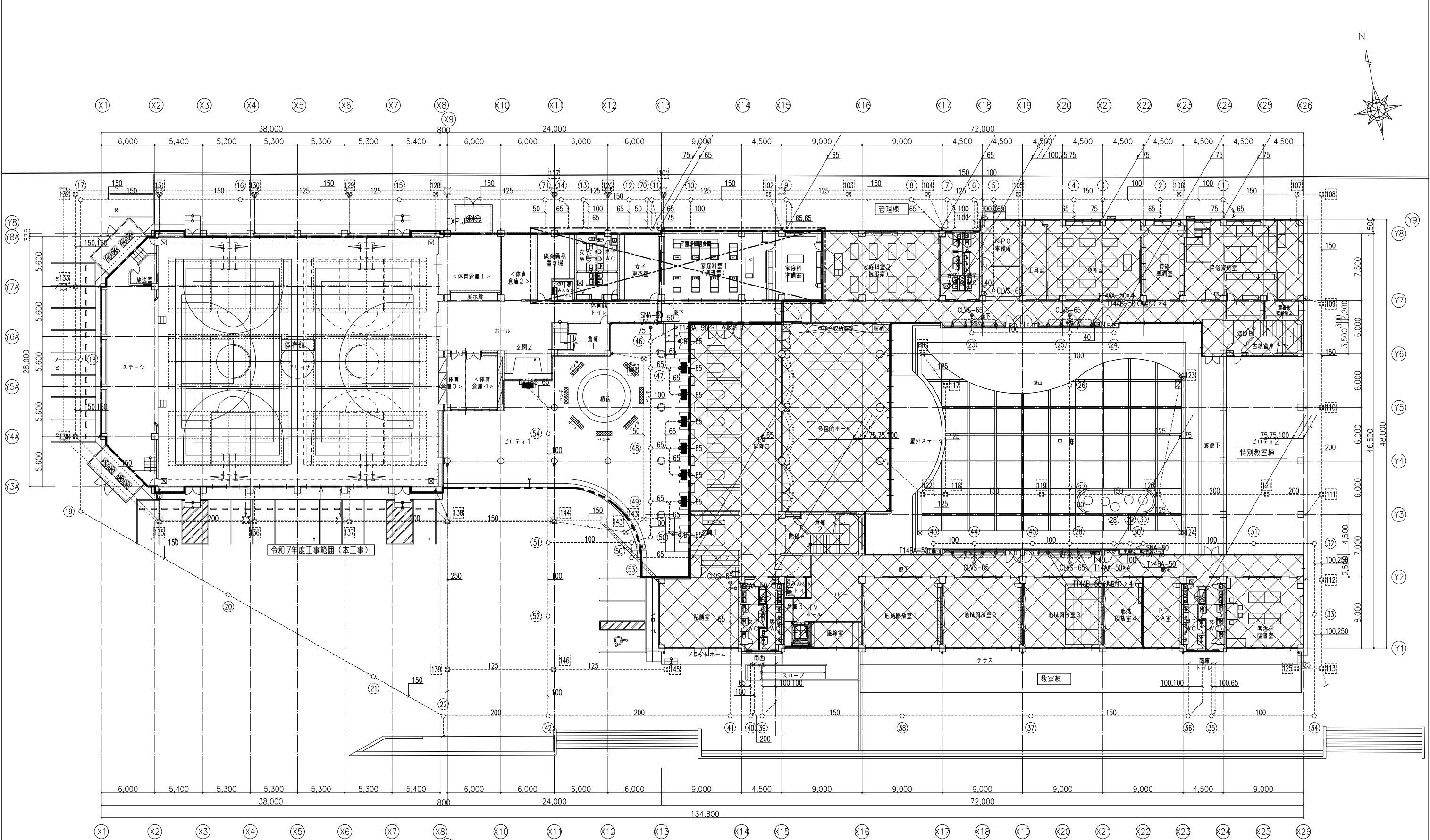
1 階平面図（改修後）

- 【改修内容】

 - ・新設するバルクタンクより、空調機室外機（GHP）5台にガス配管を敷設する。（アスファルト改修は建築工事）
 - ・埋設ガス配管の曲がり部・分岐部は埋設標示ピンを設置すること。
 - ・既存衛生配管の埋設状況を調査の上、新規埋設配管の掘削を行うこと。
- 【特記事項】

 - ・図中破線部の配管類は既存を示す。
 - ・ 部分は平面詳細図参照のこと。
 - ・ ：令和7年度工事範囲を示す。（本工事）
 - ・ ：既存範囲を示す。

株式会社 内藤建築事務所			（一級建築士 登録第33522号） （構造設計一級建築士 第9280号） 末古 謙太郎		工事名	古賀東中学校体育館等大規模改修工事		図番	MP-003
福岡市博多区博多駅前1丁目14-16			（一級建築士 登録第17320号） （設備設計一級建築士 第1058号） 丸山 茂義		図名	給排水衛生設備 1 階平面図（給水・給湯・ガス・消火） （改修後）		縮尺	
一級建築士事務所 福岡県知事登録 第1-12326号			【設備関係規定に照る部分が適合する】		設計日	A1: 1/200 A3: 1/400			



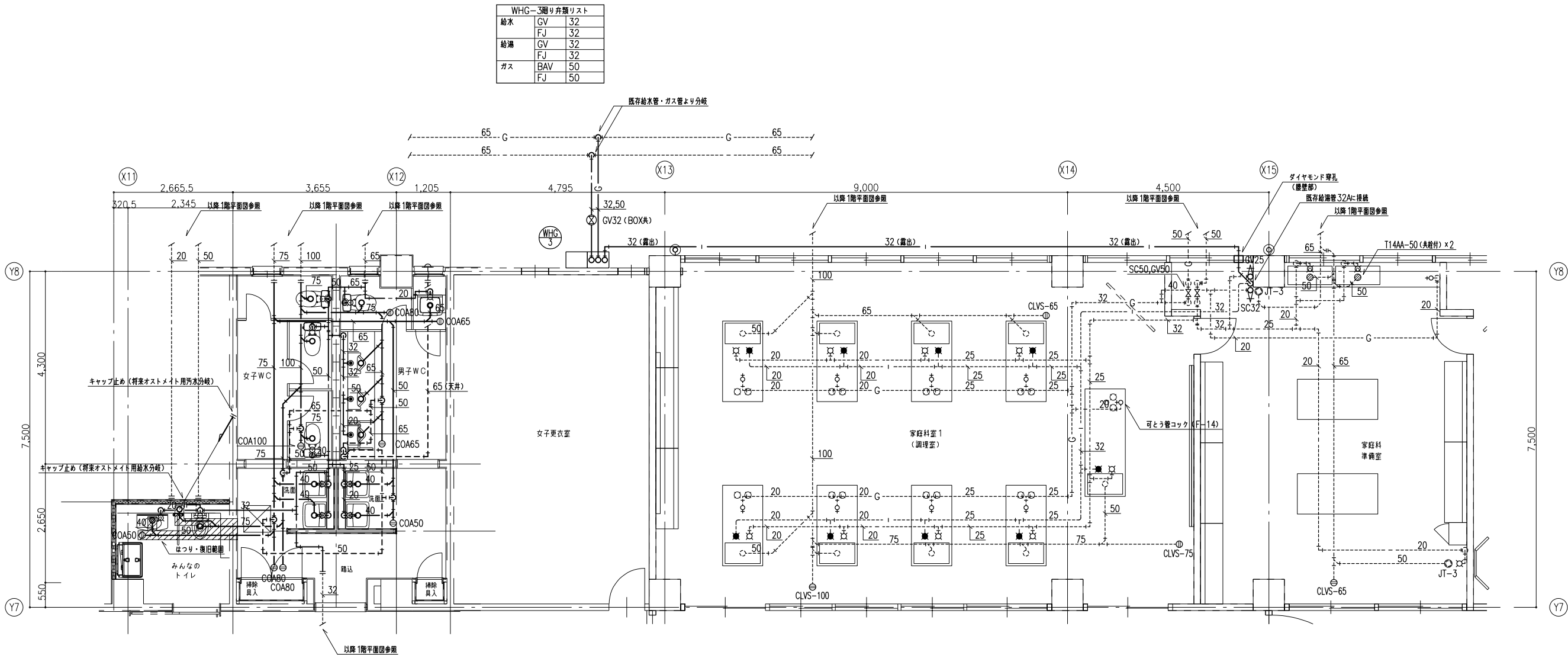
1階平面図(改修後)

- 【改修内容】

 - ・平面詳細図参照
- 【特記事項】

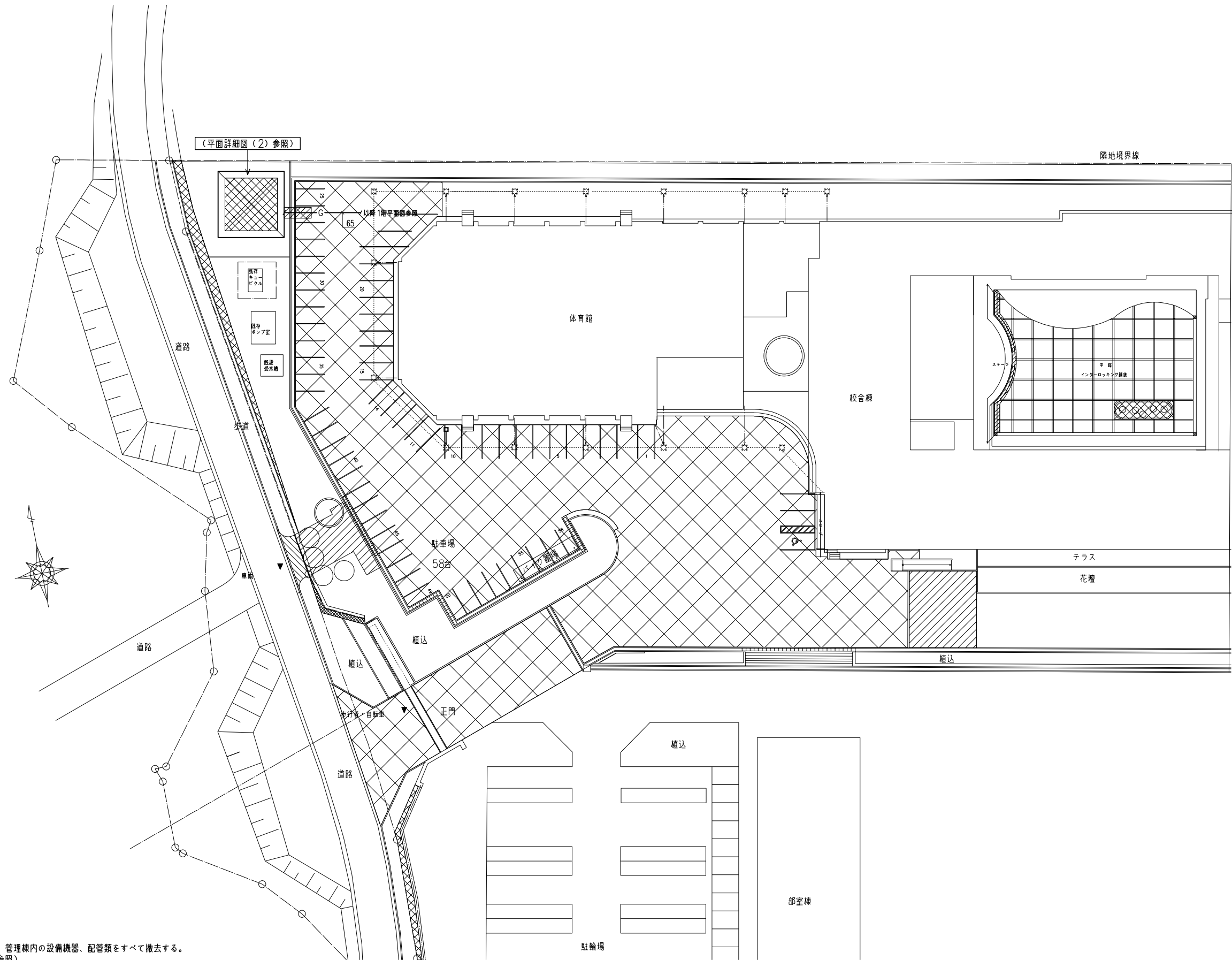
 - ・図中破線部の配管類は既存を示す。
 - ・ 部分は平面詳細図参照のこと。
 - ・ : 令和7年度工事範囲を示す。(本工事)
 - ・ : 既存範囲を示す。


株式会社 内藤建築事務所			（一級建築士 登録第335522号） （構造設計一級建築士 第9280号）			工事名 古賀東中学校体育館等大規模改修工事			図番								
福岡市博多区博多駅前1丁目14-16			末吉 謙太郎			図 名			縮 尺			設計日			MP-004		
一級建築士 菅 忠 昭 (登録170367)			（一級建築士 登録第173320号） （設備設計一級建築士 第1058号）			給排水衛生設備			A1:1/200								
一級建築士事務所 福岡県知事登録 第1-12326号			丸山 茂義			1階平面図（排水）（改修後）			A3:1/400								
			[設備関係規定に関わる部分が適合する]														



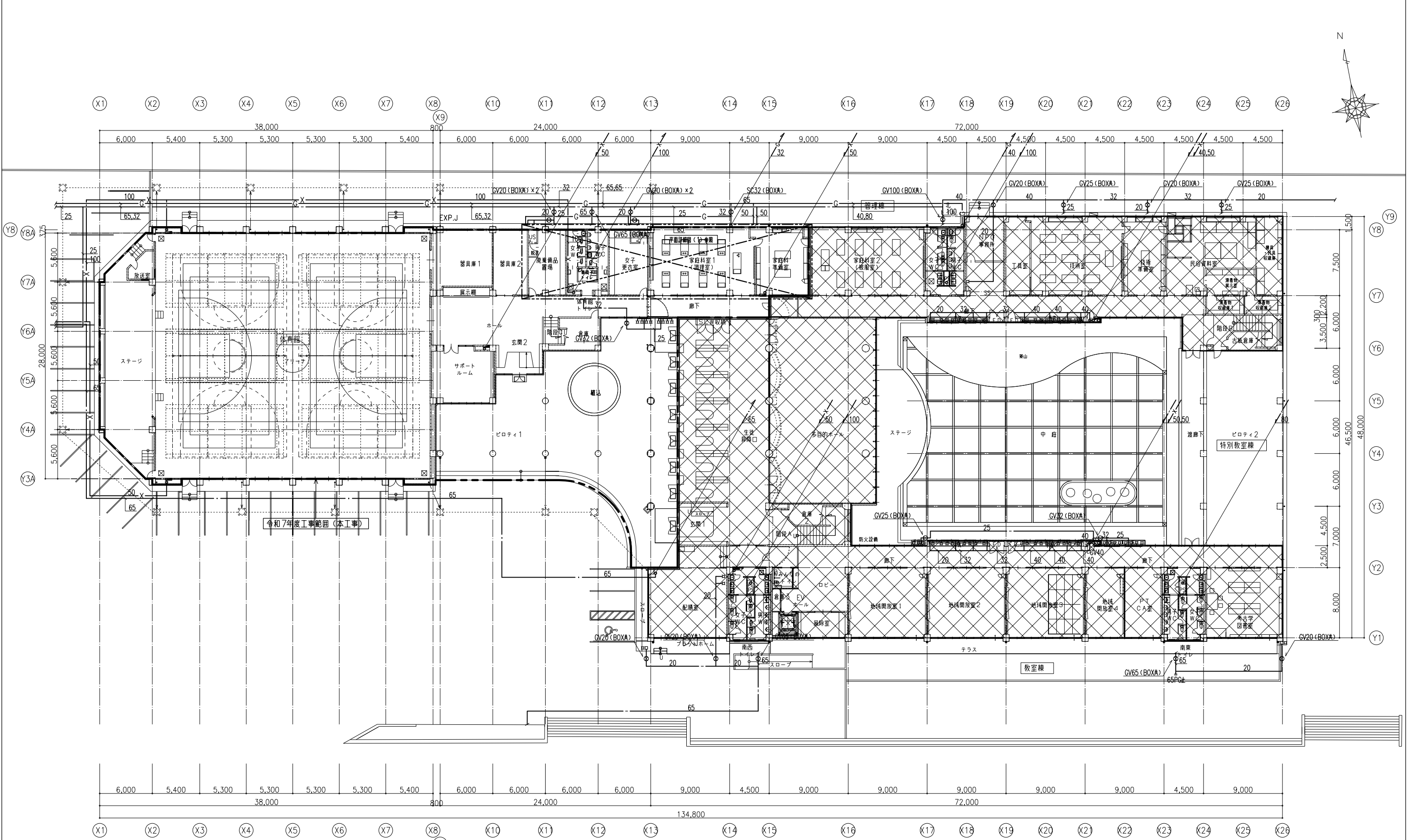
1階 体育館トイレ・家庭科室1（調理室）・家庭科準備室平面詳細図

- 【改修内容】
- ・体育館トイレ内の衛生器具及び配管の新設
 - ・図中配管のスラブ貫通は鉄筋探査の上、ダイヤモンド穿孔補修を行う
 - ・家庭科室1給湯用のガス給湯器（WHG-3）を屋外に新設し、新設給湯管を家庭科準備室内の既存給湯メイン管に接続する。
 - ・図中細破線 ----- 部分の配管類は既存を示す（＝は既存配管接続部を示す）



- 【改修内容】
- ・管理棟の解体に伴い、管理棟内の設備機器、配管類をすべて撤去する。
（平面詳細図（2）参照）
 - ・：埋設配管撤去部を示す。（アスファルト改修は建築工事）

				内藤建築事務所		（一級建築士 登録第33522号） （構造設計一級建築士 第9280号） 末吉 謙太郎		工事名 古賀東中学校体育館等大規模改修工事		図番					
				福岡市博多区博多駅前1丁目14-16		【構造関係規定に照る部分が適合する】		図名		縮尺		設計日		MP-006	
				一級建築士 菅 忠 昭（登録170367）		（一級建築士 登録第173320号） （設備設計一級建築士 第1058号）		給排水衛生設備		A1: 1/300					
				一級建築士事務所 福岡県知事登録 第1-12326号		丸山 茂義		配置図（改修前）		A3: 1/600					
						【設備関係規定に照る部分が適合する】									



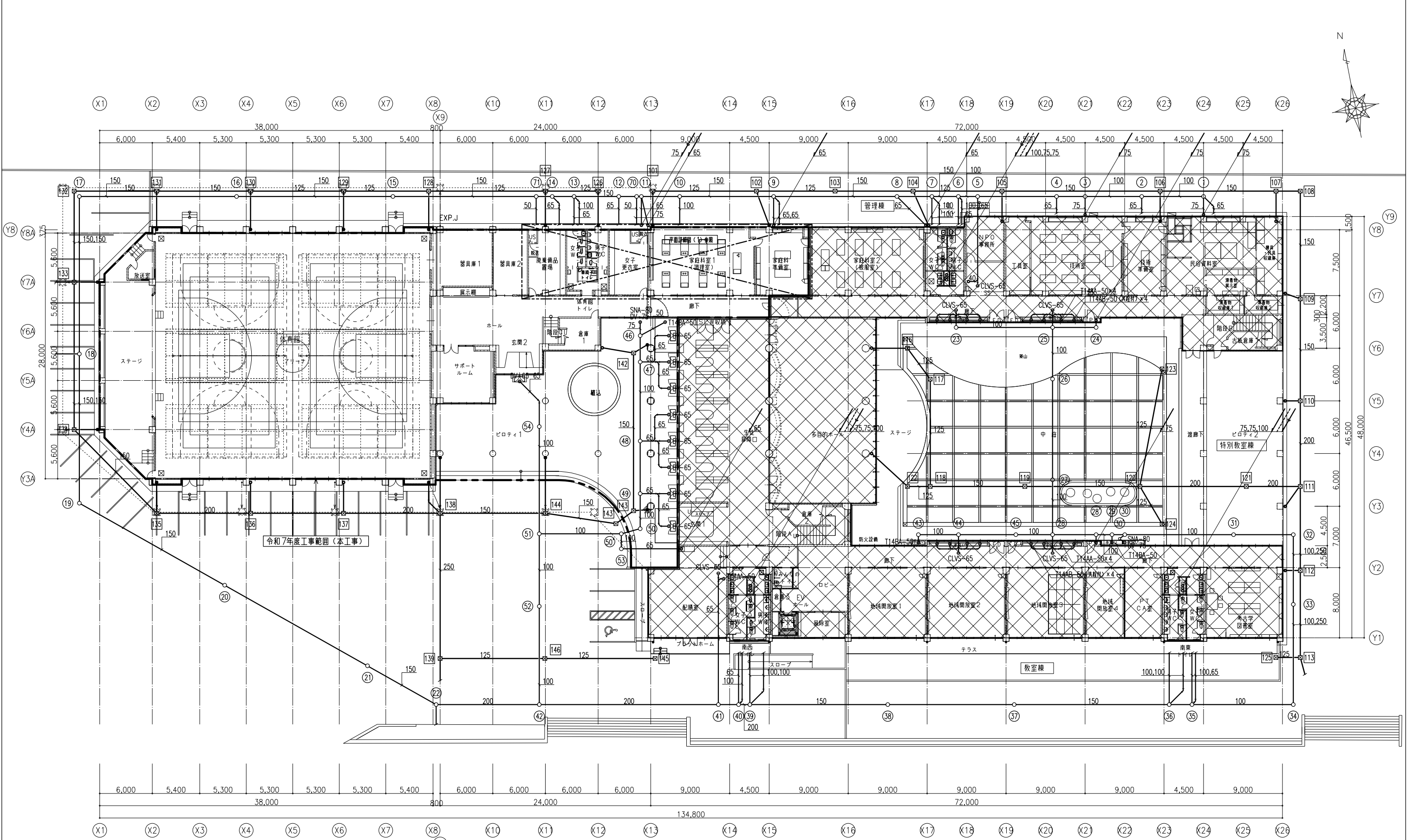
1階平面図 (改修前)

- 【改修内容】

 - ・平面詳細図 (1) 参照
- 【特記事項】

 - ・ 部分は平面詳細図参照のこと。
 - ・ : 令和7年度工事範囲を示す。(本工事)
 - ・ : 既存範囲を示す。

株式会社 内藤建築事務所			（一級建築士 登録第335522号） （構造設計一級建築士 第9280号） 末吉 謙太郎		工事名 古賀東中学校体育館等大規模改修工事			図章					
福岡市博多区博多駅前1丁目14-16 一級建築士 菅 忠 昭 (登録170367)			（一級建築士 登録第173320号） （設備設計一級建築士 第1058号） 丸山 茂義		図 名 給排水衛生設備 1階平面図（給水・給湯・ガス・消火）			縮 尺 A1:1/200 A3:1/400		設計日		MP-007	
一級建築士事務所 福岡県知事登録 第1-12326号			【設備関係規定に照る部分に適合する】		【設備関係規定に照る部分に適合する】								



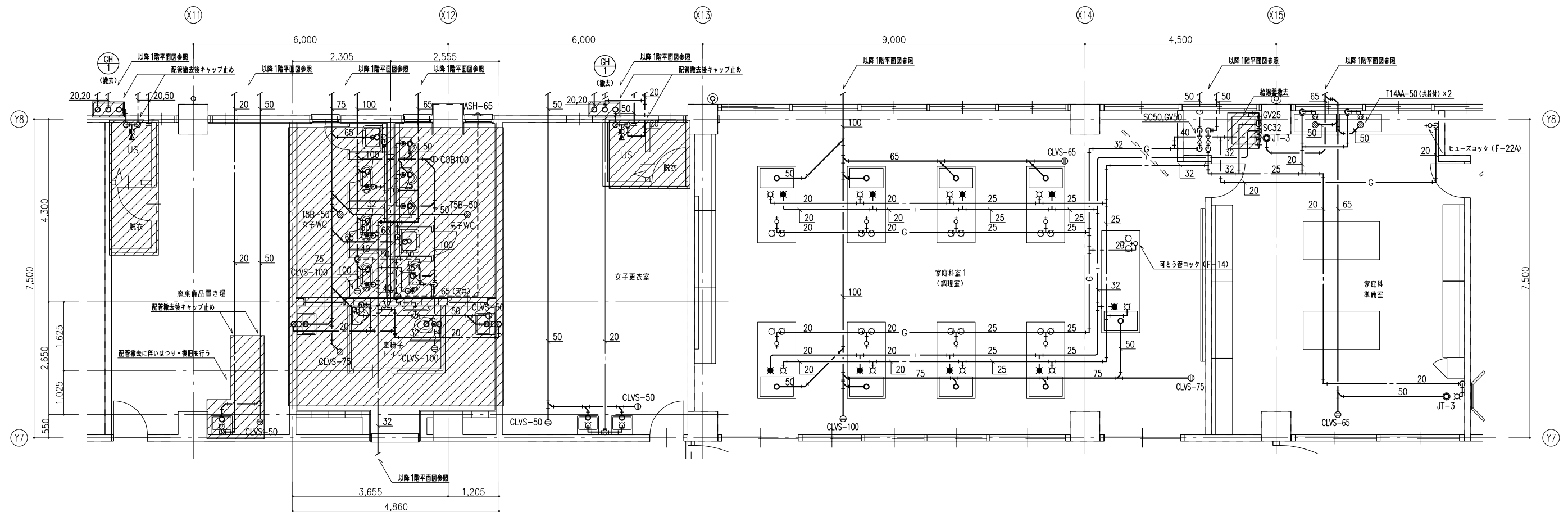
1階平面図(改修前)

- 【改修内容】

 - ・平面詳細図(1)参照
- 【特記事項】





 - ・ 部分は平面詳細図参照のこと。
 - ・ : 令和7年度工事範囲を示す。(本工事)
 - ・ : 既存範囲を示す。


株式会社 内藤建築事務所			(一級建築士 登録第33522号) (構造設計一級建築士 第9280号) 末吉 謙太郎	工事名	古賀東中学校体育館等大規模改修工事	図番	MP-008
福岡市博多区博多駅前1丁目14-16			(一級建築士 登録第173320号) (設備設計一級建築士 第1058号) 丸山 茂義	図名	給排水衛生設備 1階平面図(排水) (改修前)	縮尺	A1:1/200 A3:1/400
一級建築士事務所 福岡県知事登録 第1-12326号			【構造関係規定に照る部分に適合する】 【設備関係規定に照る部分に適合する】	設計日			

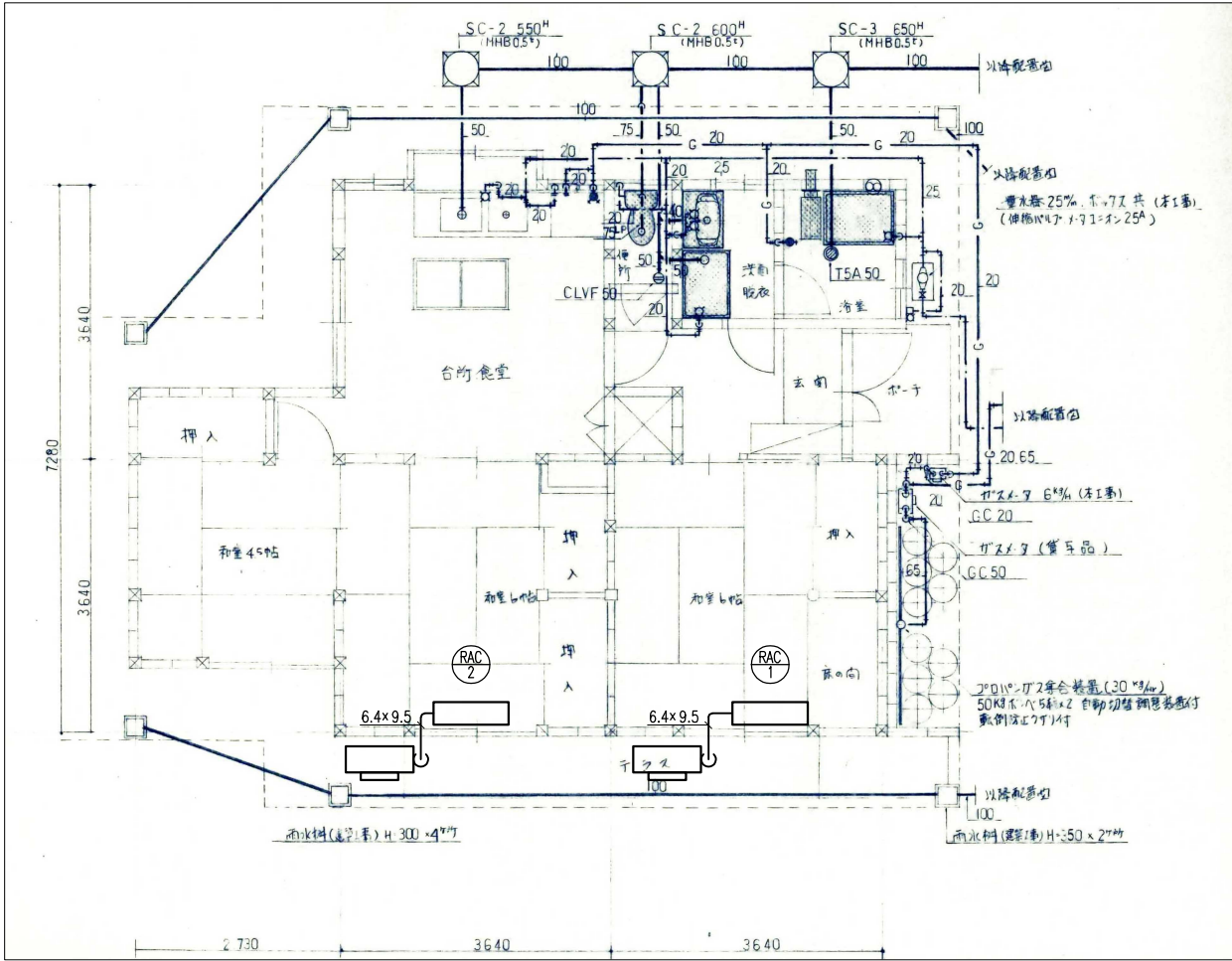


1階 体育館トイレ・廃棄備品置き場・女子更衣室・家庭科室1（調理室）・家庭科準備室平面詳細図

【改修内容】

- ・WC内  部分の衛生器具及び配管類の撤去
 ・廃棄物置き場内  部分の洗面器（水栓）及び配管類の撤去
 ・外部のガス給湯器（GH-1×2台）及び給水、給湯、ガスの露出配管の撤去
 ・廃棄物置き場、女子更衣室内  部分のユニットシャワーの撤去（建築工事）
 ・家庭科準備室内  部分の床置型給湯器の撤去
 （機器及び切断後の給水管 25A及びガス管 3.2Aはバルブ止め）

				<div> 株式会社 内藤建築事務所</div>		(一級建築士 登録第335522号) (構造設計一級建築士 第9280号) 末吉 謙太郎 【構造関係規定に關わる部分が適合する】		工事名 古賀東中学校体育館等大規模改造工事		図番 MP-009
福岡市博多区博多駅前1丁目14-16 一級建築士 菅 忠 昭 (登録170367) 一級建築士事務所 福岡県知事登録 第1-12326号				(一級建築士 登録第173320号) (設備設計一級建築士 第1058号) 丸山 茂哉 【設備関係規定に關わる部分が適合する】		図 名 給排水衛生設備 平面詳細図 (1) (改修前)		縮 尺 A1: 1/50 A3: 1/100	設計日	



屋外 管理棟詳細図

- 【改修内容】
- ・管理棟の解体に伴い、管理棟内の設備機器、配管類をすべて撤去する。
 - ・プロパンガスボンベ及びガスメーターは移設（一時撤去・再使用）とする。

既存器具表

器具名称	品 番 ・ 仕 様	合計	管理棟				
			食堂 台所	便 所	洗面 脱衣	浴 室	屋 外
洋風便器	C420 S517B TS517ZSN TC262Z T53WN75 TS116R	1		1			
洗面化粧台	LDA752CQL LMA750	1			1		
浴槽	P11WB 折りふた付	1				1	
バランス釜	BL認定品（LPG用） GBS-3E-1	1				1	
洗濯機パン	PW30A	1			1		
タオル掛	TS113M4	2		1	1		
水栓柱	ミガキ63×1200H	1					1
自在水栓	T30ARN13	1				1	
泡沫自在水栓	T131SN13	1	1				
万能ホーム水栓	T200CSN13	1					1
万能ホーム水栓	T200SN13	1			1		
ヒューズコック	2口 1/2×9.5φ×9.5φ	1	1				
可とう管コック	L型 1/2	1				1	
強化ガスホース	1/2	1				1	
換気扇	浴室用 52m3/h×22W 1φ100V 防火ダンパー付ウェザーカバー（SUS）及び防虫網付	1				1	

既存機器表

記 号	機 器 名	仕 様	電圧（φ-V）	台数	設置場所
RAC-1	ルームエアコン	型 式： 壁掛型	1-100	1	管理人棟和室
		冷房能力： 2.2 kW 暖房能力： 2.5 kW			
		付属品： 標準付属品一式			
RAC-2	ルームエアコン	型 式： 壁掛型	1-100	1	管理人棟和室
		冷房能力： 2.8 kW 暖房能力： 3.2 kW			
		付属品： 標準付属品一式			

株式会社 内藤建築事務所

福岡市博多区博多駅前1丁目14-16

一級建築士 菅 忠 昭（登録170367）

一級建築士事務所 福岡県知事登録 第1-12326号

（一級建築士 登録第335522号）
（構造設計一級建築士 第9280号）
末吉 謙太郎

（一級建築士 登録第173320号）
（設備設計一級建築士 第1058号）
丸山 茂義

【構造関係規定に関わる部分が適合する】
【設備関係規定に関わる部分が適合する】

工事名 古賀東中学校体育館等大規模改修工事

図 名 給排水衛生設備

平面詳細図（2）（改修前）

縮 尺 A1:1/50

A3:1/100

設計日

図章

MP-010